

## 院長室

---

### 【学会】

1. 中尾浩一「医療機能の明確化と連携～データに基づく議論の可能性～」病院経営シンポジウム 2022 2022年5月(東京)

### 【勉強会・セミナー】

1. 中尾浩一「医療DXの拓く自律的分業と連携～医療のモジュール化について」HOSPEX Japan2022 2022年10月(東京)
2. 中尾浩一「「病院運営の最適化」病院運営の最適化を探る～深化と横断のマトリックス～」医療・病院管理研究協会 2022年10月(WEB)
3. 中尾浩一「医療モジュールを繋ぐ患者支援～新しいPFMを考える～」日本医療マネジメント学会第25回熊本市支部学術集会特別講演 2023年3月(WEB)
4. 中尾浩一「DXの開く自律的分業と連携～医療のモジュール化～」医業経営セミナー 2023年3月(広島・WEB)

### 【座長・司会】

1. 中尾浩一 第87回日本循環器学会学術集会〈パネルディスカッション医療Dxの最前線:クリニカルパスとICTを活用した働き方改革〉2023年3月(福岡)
2. 中尾浩一 第70回日本心臓病学会学術集会〈症例報告セッション19 虚血性心疾患3〉2022年9月(WEB)
3. 中尾浩一 第22回日本クリニカルパス学会学術集会〈ポスター発表 パス活動・大会〉2022年11月(岐阜)
4. 中尾浩一 ARIA2022〈パネルディスカッション医療経済塾〉2022年11月(WEB)
5. 中尾浩一 第34回日本冠疾患学会学術集会〈シンポジウム 冠動脈疾患におけるフレイル評価〉2022年12月(東京)
6. 中尾浩一 第75回済生会学会〈シンポジウム Design Our Next Road -わたしたち済生会の変革-〉2023年2月(横浜)
7. 中尾浩一 第412回日本医療・病院管理学会例会〈シンポジウム 医療情報が生み出す価値～いま医療に必要なDX〉2023年2月(熊本)

## 外科

---

### 【原著論文】

1. Imai K, Adam R 「Two-Stage Hepatectomy for Bilobar Colorectal Liver Metastases: Experience of Hôpital Paul-Brousse」 Colorectal Liver Metastasis;2022年: 57-64
2. Imai K, Miyamoto Y, Tamura Y, Hayashi H, Ikeda O, Yamashita YI, Baba H. 「Simultaneous Portal Vein Embolization and Colorectal Resection in a Hybrid Interventional Radiology/Operating Suite for Synchronous Colorectal Liver Metastases」 J Gastrointest Surg;2022年.26:1307-1310
3. Yuki Adachi, Ryuma Tokunaga, Katsutaka Matsumoto, Yosuke Nakao, Rumi Itoyama, Kazutoshi Kuramoto, Ryuichi Karashima, Hidetoshi Nitta, Shinjiro Tomiyasu, Hideo Baba, Hiroshi Takamori 「What are the factors predictive of postoperative complications in patients with colorectal cancer undergoing stenting as a bridge to surgery? 」 J Surg Oncol ;2022年.125:982-990
4. Takahiko Akiyama et.Al 「Stromal Reprogramming through Dual PDGFR  $\alpha$  /  $\beta$  Blockade Boosts the Efficacy of Anti-PD-1 Immunotherapy in Fibrotic Tumors」 Cancer Res;2023年.83(5):753-770
5. 伊東山瑠美, 新田英利, 足立優樹, 秋山貴彦, 中尾陽佑, 藏元一崇, 辛島龍一, 松本克孝, 富安真二郎, 高森啓史 「高齢者に対する臍頭十二指腸切除術の安全性の検討と術後肺炎予防に対する取り組み」 癌と化学療法;2022年.49(13):1668-1670

## 【著書・総説】

1. 富安真二郎, 藏元一崇, 高森啓史「腹腔鏡下急性胆嚢炎手術 THUNDERBEAT を用いて」消化器内視鏡外科手術バイブル(北川雄光 監修)医学書院;2023年:240-243
2. 今井克憲, 宮本裕士, 林 洋光, 山下洋市, 馬場秀夫「大腸癌肝転移に対する conversion therapy - 歴史と現状 -」肝胆膵;2022年 .84:571-577

## 【学会】

1. 辛島龍一 他外科スタッフ「多職種が介入する予防安全システムが外科診療の質を高める」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(WEB・熊本)
2. 新田英利 他外科スタッフ「Advanced lung cancer inflammation index を用いた栄養評価スコアと膵癌術後予後の関係」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(WEB・熊本)
3. 中尾陽祐 他外科スタッフ「膵癌患者における術後補助化学療法への導入困難予測因子 - Clinical Frailty Scale はその指標になり得るか - Predictor of difficulty in introducing adjuvant chemotherapy in patients with pancreatic cancer」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(WEB・熊本)
4. 松本克孝 他外科スタッフ「外傷と非外傷に対する Open Abdominal Management の現況」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(WEB・熊本)
5. 足立優樹 他外科スタッフ「門脈気腫および腸管気腫症における腸管切除のリスク因子」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(熊本)
6. 秋山貴彦 他外科スタッフ「継代移植法による高度線維化マウスモデルの作製」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(熊本)
7. 高森啓史 他外科スタッフ「Well-Being を実感できる外科医の働き方の醸成を目指して」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(熊本)
8. 中尾陽祐 他外科スタッフ「膵癌患者における術後補助化学療法への導入困難予測因子 - Clinical Frailty Scale はその指標になり得るか」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(熊本)
9. 富安真二郎 他外科スタッフ「十二指腸乳頭部癌切除例による Stage 別の治療成績と予後不良因子」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(熊本)
10. 藏元一崇 他外科スタッフ「腹腔鏡下胆嚢摘出術における手術難易度の予測因子の検討」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月(WEB・熊本)
11. 辛島龍一「TEP で目指した日本内視鏡外科学会技術認定取得」第20回日本ヘルニア学会学術集会 2022年6月(横浜)
12. 伊東山瑠美 他外科スタッフ「当院における閉鎖孔ヘルニアへの治療戦略」第20回日本ヘルニア学会学術集会 2022年6月(横浜)
13. 今井克憲 他外科スタッフ「Open or laparoscopic liver resection for multiple colorectal liver metastases: Better choice for this diverse diseases」第34回日本肝胆膵外科学会総会 2022年6月(愛媛)
14. 富安真二郎 他外科スタッフ「Surgical Outcome and Poor Prognostic Factors in intrahepatic cholangiocarcinoma」第34回日本肝胆膵外科学会総会 2022年6月(愛媛)
15. 辛島龍一 他外科スタッフ「鼠径部脂肪腫と精索脂肪腫の切除経験から言えること」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
16. 藏元一崇 他外科スタッフ「Examination of prognosis in acute intestinal ischemia of blood maintenance dialysis patients」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
17. 伊東山瑠美 他外科スタッフ「膵頭十二指腸切除術後合併症リスク低減のための予防的抗生剤の選択 - 当院での新たな取り組み -」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
18. 松本克孝 他外科スタッフ「右側結腸癌手術におけるドレーン留置意義の検討」第77回日本消化器外科学会総会

2022年7月(WEB・横浜)

19. 足立優樹 他外科スタッフ「原発性虫垂癌12例の臨床病理学的検討」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
20. 今井克憲 他外科スタッフ「再発肝腫瘍に対するlaparoscopic repeat hepatectomy」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
21. 富安真二郎 他外科スタッフ「スキルス胃がんの手術成績と予後不良因子」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
22. 秋山貴彦 他外科スタッフ「Stage I-III大腸がんにおけるColoc inflammatory Indexの予後予測指標としての有用性」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
23. 大町一樹 他外科スタッフ「胃切除施行した胃癌症例に対する術前BMIと術後CRP値との関連の検討」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
24. 富安真二郎「非外傷性腹部疾患に対するOpen Abdominal Management (OAM)の手技と管理」第14回日本Acute Care Surgery学会学術集会 2022年9月(宮崎)
25. 足立優樹 他外科スタッフ「高齢者患者における膵頭十二指腸切除術の安全性と課題」第30回日本消化器関連学会週間JDDW 2022年10月(福岡)
26. 今井克憲 他外科スタッフ「Surgical aspects of conversion therapy for initially unresectable colorectal liver metastases」第30回日本消化器関連学会週間JDDW<シンポジウム> 2022年10月(福岡)
27. 富安真二郎 他外科スタッフ「腫瘍形成型肝内胆管癌の予後と再発危険因子」第30回日本消化器関連学会週間JDDW 2022年10月(福岡)
28. 大町一樹 他外科スタッフ「根治的手術を施行した胃癌症例において術前NLR値と手術成績の関連に関する検討」第30回日本消化器関連学会週間JDDW 2022年10月(福岡)
29. 秋山貴彦 他外科スタッフ「他臓器浸潤を伴う大腸癌手術症例の検討」第77回日本大腸肛門病学会総会 2022年10月(幕張)
30. 辛島龍一 他外科スタッフ「膀胱内生食注入が有効であった再々再発膀胱ヘルニアの治療経験」第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)
31. 伊東山瑠美 他外科スタッフ「当科における閉鎖孔ヘルニアに対する腹腔鏡下手術の現状と治療成績」第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)
32. 今井克憲 他外科スタッフ「大腸癌多発肝転移に対する腹腔鏡下肝切除」第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)
33. 秋山貴彦 他外科スタッフ「D3郭清を伴う腹腔鏡補助下S状結腸切除術における動脈温存の意義の検討」第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)
34. 藏元一崇 他外科スタッフ「当科における審査腹腔鏡の適応について」第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)
35. 富安真二郎 他外科スタッフ「R0&R1切除されたスキルス胃癌の予後不良因子」第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)
36. 伊東山瑠美 他外科スタッフ「胃悪性腫瘍穿孔症例11例の検討」第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)
37. 秋山貴彦 他外科スタッフ「高度線維化胃癌マウスを用いた腫瘍免疫微小環境の解明」第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)
38. 下川琢也 他外科スタッフ「切除不能進行胃癌に対するNivolumabを含む化学療法後にconversion surgeryを行い、pCRの診断に至った1例」第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)
39. 大町一樹 他外科スタッフ「高齢の胃癌患者に対する胃全摘術の有効性に対する検討」第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)

40. 泉 大輔 他外科スタッフ「胃癌術後1年間での骨格筋脂肪置換度の変化」第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)
41. 藏元一崇 他外科スタッフ「治療に難渋した小腸穿孔による汎発性腹膜炎の1例」第59回腹部救急医学会総会 2023年3月(宜野湾)
42. 伊東山瑠美 他外科スタッフ「当科における閉鎖孔ヘルニアに対する腹腔鏡下手術の現状と治療成績」第59回腹部救急医学会総会 2023年3月(宜野湾)
43. 中尾陽祐 他外科スタッフ「胃癌に対する胃全摘後のY脚吻合部を先進とする腸重積の1例」第59回腹部救急医学会総会 2023年3月(宜野湾)
44. 泉 大輔 他外科スタッフ「門脈・腸管気腫症における腸管切除のリスク因子」第59回腹部救急医学会総会 2023年3月(宜野湾)
45. 富安真二郎 他外科スタッフ「非外傷 Open Abdominal managementの現状と早期死亡予測因子」第59回腹部救急医学会総会 2023年3月(宜野湾)
46. 大町一樹 他外科スタッフ「切除不能進行胃癌に対する化学療法後にconversion surgeryを行い、術後病理学的完全奏功の診断に至った1例」第120回消化器病学会九州支部例会 2022年12月(熊本)

### 【勉強会・セミナー】

1. 辛島龍一「腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術の技術認定審査に適したエネルギーデバイスを審査コメントから考察する」第15回九州ヘルニア研究会学術集会 2022年9月(長崎)
2. 辛島龍一「TEP特有の出血ポイントと対策」第16回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究会 2022年6月(横浜)
3. 富安真二郎「腹腔鏡下(HALS)脾摘術」第9回九州門亢症研究会 2022年6月(WEB)
4. 伊東山瑠美 他外科スタッフ「高齢者に対する臍頭十二指腸切除術の安全性についての検討と術後肺炎予防に対する当科での取り組み」日本癌局所療法研究会 2022年7月(大阪)
5. 富安真二郎「非外傷性腹部疾患に対するOpen Abdominal Management (OAM) の手技と管理」阿蘇市消化器疾患懇話会 2023年3月(WEB)

## 消化器内科

### 【原著論文】

1. 工藤康一, 今村治男「腹水濾過濃縮再静注後の有害事象発生に関連するリスク因子の検討」日本門脈圧亢進症学会雑誌;2022年.28(1):35-41

### 【学会】

1. 工藤康一, 豊田俊徳, 糸島 尚, 上原正義, 中尾陽祐, 富安真二郎, 牛嶋真也, 新田英利「横隔膜交通症の瘻孔診断に超音波造影剤が有用であった難治性肝性胸水の3例」第120回日本消化器病学会九州支部例会 2022年12月(熊本)
2. 糸島 尚, 山邊 聡, 上川健太郎, 浦田淳資, 上原正義, 神尾多喜浩「多発腫瘍の形態を呈したIgG4関連自己免疫性膵炎の1例」第120回日本消化器病学会九州支部例会 2022年12月(熊本)
3. 豊田俊徳, 工藤康一, 山邊 聡, 前田大樹, 古川歩生, 上川健太郎, 浦田淳資, 上原正義「当院における後腹膜腫瘍に対するEUS-FNA成績についての検討」第120回日本消化器病学会九州支部例会 2022年12月(熊本)
4. 水田貴大, 工藤康一, 前田大樹, 川野雄一郎, 上原正義, 新田英利, 松本克孝「巨大脾腫を伴うストマ静脈瘤に対し、計画的に脾動脈瘤部分塞栓術(PSE)と経皮経肝静脈瘤閉塞術(PTO)を施行した1例」第120回日本消化器病学会九州支部例会 2022年12月(熊本)
5. 前田大樹, 工藤康一, 古川歩生, 糸島 尚, 山邊 聡, 上川健太郎, 上原正義「正中弓状靭帯圧迫症候群に起因した膵十二指腸動脈瘤破裂の1例」第120回日本消化器病学会九州支部例会 2022年12月(熊本)
6. 山邊 聡, 糸島 尚, 古川歩生, 須古信一郎, 江口洋之, 吉田健一, 神尾多喜浩, 上原正義「EMRにて切除した十二指腸胃



ルンネル腺過誤腫の1例」第114回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 2022年12月(熊本)

7. 水田貴大, 糸島 尚, 須古信一郎, 吉田健一, 浦田淳資, 上原正義, 神尾多喜浩「PPI休薬にて縮小したPPI関連胃過形成性ポリープの1例」第114回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 2022年12月(熊本)

#### 【勉強会・セミナー】

1. 工藤康一, 上川健太郎, 近澤秀人, 今村治男「レンパチニブ導入前後のTACEによる腫瘍制御期間の比較検討」LEN-TACE Academy in熊本 2022年2月(WEB・熊本)
2. 上原正義「当院における消化管腫瘍に対する内視鏡診断治療」阿蘇郡市消化器疾患懇話会 2022年10月(WEB)

#### 【座長・司会】

1. 上原正義 第120回日本消化器病学会九州支部例会第114回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 専修医発表 胃・十二指腸1 2022年12月(熊本)
2. 工藤康一 第120回日本消化器病学会九州支部例会第114回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 一般演題発表 その他2 2022年12月(熊本)

## 整形外科

#### 【原著論文】

1. 内田裕己「上腕骨近位端骨折髓内釘治療における内反転位とネイル設置位置に関するX線学的検討」整形外科と災害外科;2022年.71(3):355-358
2. 大野貴史「骨盤輪骨折に対する経皮的スクリー固定の治療成績」整形外科と災害外科;2022年.71(4):826-828
3. 後生川輝「治療に難渋した放射線照射後骨盤輪骨折の2例」整形外科と災害外科;2022年.71(4):823-825

#### 【著書・総説】

1. 安樂喜久「上腕骨骨幹部骨折②髓内釘固定」スタンダード骨折手術治療 上肢(編集 渡部欣忍)メジカルビュー社;2022年:116-123

#### 【学会】

1. 安樂喜久「ステム周囲骨折の骨折形態および発生率に及ぼす因子に関する検討」第48回日本骨折治療学会学術集会 2022年6月(横浜)
2. 上川将史「高度臼蓋形成不全股に対するDAA-THAの治療経験」第144回西日本整形・災害外科学会学術集会 2022年11月(宇部)
3. 中瀬啓太「膝窩動脈損傷を合併した下肢多発骨折の一例」第144回西日本整形・災害外科学会学術集会 2022年11月(宇部)
4. 安樂喜久「3次救急病院における大腿骨近位部骨折に対する早期手術:プロジェクト48」第75回済生会学会(パネルディスカッション 大腿骨近位部骨折に対する早期手術の取り組み) 2023年2月(横浜)

#### 【勉強会・セミナー】

1. 安樂喜久「整復ツール・整復方法-基礎の基礎-」第85回JABO研修会 2022年6月(東京)
2. 安樂喜久「大腿骨近位部骨折に対する早期手術の取り組み-3次救急病院で48時間以内の手術はどこまで可能か-」第4回Fragility Fracture Symposium 2002年6月(熊本)
3. 安藤 卓「膝窩動脈損傷を合併した下肢多発骨折の一例」第223回熊本骨折研究会 2022年7月(熊本)
4. 安樂喜久「上腕骨近位部骨折に対する骨接合術-髓内釘とプレートの使い分け-」上腕骨近位部骨折RSAセミナー 2022年10月(熊本)
5. 安樂喜久「大腿骨近位部骨折治療における早期手術とチーム医療について」ビーブラウンエースクラブ株式会

社共催セミナー 地域コラボレーション企画 2022年12月(鹿児島)

6. 荒木崇士「高齢者上腕骨近位部骨折に対し骨接合術を行い骨頭壊死を来した1例」第4回火の国外傷セミナー 2023年2月(熊本)

### 【座長・司会】

1. 安樂喜久 BiCONTACT premium user meeting 2022年7月(東京)
2. 安樂喜久 第4回火の国外傷セミナー 2023年2月(熊本)

## 呼吸器外科

---

### 【学会】

1. 吉岡正一, 岩谷和法, 隈元清仁「COVID-19感染を契機に発見され、RATS肺葉切除を実施した原発性肺癌2症例」第39回日本呼吸器外科学会学術集会 2022年5月(WEB・東京)
2. 岩谷和法, 隈元清仁, 吉岡正一「当院における肺癌に対するロボット支援下手術と胸腔鏡下手術の比較」第39回日本呼吸器外科学会学術集会 2022年5月(WEB・東京)
3. 吉岡正一, 岩谷和法「ロボット支援手術の特性を活かした緻密な気管周囲リンパ節郭清と気管支動脈温存」第45回日本呼吸器内視鏡学会 2022年5月(岐阜)
4. 吉岡正一, 岩谷和法, 隈元清仁「ロボット内視鏡手術の特性を活かしたBronchial Artery-Sparing Robot-Assisted Right Lower Lobectomy (BAS-RARLL)について」第75回日本胸部外科学会定期学術集会 2022年10月(WEB・横浜)
5. 吉岡正一, 岩谷和法, 隈元清仁「RATS肺癌手術における scissors の有用性について」第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)

## 呼吸器内科

---

### 【原著論文】

1. Kawamura K, Matsushima H, Sakai H, et al. 「A Randomized Phase 2 Study of 5-Aminolevulinic Acid Hydrochloride and Sodium Ferrous Citrate for the Prevention of Nephrotoxicity Induced by Cisplatin-Based Chemotherapy of Lung Cancer」 *Oncology*;2022年.100(11):620-632
2. Anan K, Kataoka Y, Ichikado K, Kawamura K, Johkoh T, Fujimoto K, Tobino K, Tachikawa R, Ito H, Nakamura T, Kishaba T, Inomata M, Kamitani T, Yamazaki H, Ogawa Y, Yamamoto Y 「Early corticosteroid dose tapering in patients with acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis」 *Respir Res*;2022年.23(1):291
3. Nishiyama K, Ichikado K, Anan K, Nakamura K, Kawamura K, Suga M, Sakagami T. 「The ROX index (Index combining the respiratory rate with oxygenation) is a prognostic factor for acute respiratory distress syndrome」 *PLoS One*;2023年.18(2):e0282241
4. Ho Lee, Shtar Chubachi, Kawamura K, Kazuya Ichikado, Kenta Nishiyama, Hiroyuki Muranaka, Kazunori Nakamura Japan COVID-19 Task Force et al. 「Characteristics of hospitalized patients with COVID-19 during the first to fifth waves of infection: a report from the Japan COVID-19 Task Force」 *BMC Infectious Diseases*;2022年.22(1):935
5. Ho Namkoong, Tyyta Edahiro, Kawamura K, Kazuya Ichikado, Kenta Nishiyama, Hiroyuki Muranaka, Kazunori Nakamura, Yukinori Okada et al. 「DOCK2 is involved in the host genetics and biology of severe COVID-19」 *Nature*;2022年.609(7928):754-760
6. Qingbo S. Wang, Ryuya Edahiro, Kawamura K, Kazuya Ichikado, Kenta Nishiyama, Hiroyuki Muranaka, Kazunori Nakamura, Muranaka H, Yukinori Okada et al. 「The whole blood transcriptional regulation landscape in 465

COVID-19 infected samples from Japan COVID-19 Task Force] *Nature communication*;2022年.13(1):4830

7. Tasaka S, Ohshimo S, Takeuchi M, Yasuda H, Ichikado K, Tsushima K, Egi M, Hashimoto S, Shime N, Saito O, Matsumoto S, Nango E, Okada Y, Hayashi K, Sakuraya M, Nakajima M, Okamori S, Miura S, Fukuda T, Ishihara T, Kamo T, Yatabe T, Norisue Y, Aoki Y, Iizuka Y, Kondo Y, Narita C, Kawakami D, Okano H, Takeshita J, Anan K, Okazaki SR, Taito S, Hayashi T, Mayumi T, Terayama T, Kubota Y, Abe Y, Iwasaki Y, Kishihara Y, Kataoka J, Nishimura J, Yonekura H, Ando K, Yoshida T, Masuyama T, Sanui M; ARDS Clinical Practice Guideline Committee 2021 from the Japanese Respiratory Society, the Japanese Society of Intensive Care Medicine, and the Japanese Society of Respiratory Care Medicine [ARDS clinical practice guideline 2021] *Respir Investig*;2022年.60(4):446-495
8. Tasaka S, Ohshimo S, Takeuchi M, Yasuda H, Ichikado K, Tsushima K, Egi M, Hashimoto S, Shime N, Saito O, Matsumoto S, Nango E, Okada Y, Hayashi K, Sakuraya M, Nakajima M, Okamori S, Miura S, Fukuda T, Ishihara T, Kamo T, Yatabe T, Norisue Y, Aoki Y, Iizuka Y, Kondo Y, Narita C, Kawakami D, Okano H, Takeshita J, Anan K, Okazaki SR, Taito S, Hayashi T, Mayumi T, Terayama T, Kubota Y, Abe Y, Iwasaki Y, Kishihara Y, Kataoka J, Nishimura J, Yonekura H, Ando K, Yoshida T, Masuyama T, Sanui M; ARDS Clinical Practice Guideline Committee 2021 from the Japanese Respiratory Society, the Japanese Society of Intensive Care Medicine, and the Japanese Society of Respiratory Care Medicine [ARDS clinical practice guideline 2021] *J Intensive Care*;2022年.10(1):32
9. Okabayashi S, Yamazaki H, Yamamoto R, Anan K, Matsuoka K, Kobayashi T, Shinzaki S, Honzawa Y, Kataoka Y, Tsujimoto Y, Watanabe N. [Certolizumab pegol for maintenance of medically induced remission in Crohn's disease] *Cochrane Database Syst Rev*;2022年.6(6):CD013747
10. Miyawaki Y, Fujii T, Anan K, Kodera M, Kikuchi M, Sada KE, Nagasaka K, Bando M, Sugiyama H, Kaname S, Harigai M, Tamura N. [Concordance between practice and published evidence in the management of ANCA-associated vasculitis in Japan: a cross-sectional web-questionnaire survey] *Mod Rheumatol*;2022年.in press
11. Ichikawa M, Akiyama T, Tsujimoto Y, Anan K, Yamakawa T, Terauchi Y. [Efficacy of education on injection technique for patients diagnosed with diabetes with lipohypertrophy: systematic review and meta-analysis] *BMJ Open*;2022年.12(3):e055529
12. Shiroshita A, Yamamoto S, Anan K, Suzuki H, Takeshita M, Kataoka Y. [Association Between Empirical Anti-Pseudomonal Antibiotics for Recurrent Lower Respiratory Tract Infections and Mortality: A Retrospective Cohort Study] *Int J Chron Obstruct Pulmon Dis*;2022年.17:2919-2929
13. Ichikawa M, Akiyama T, Tsujimoto Y, Anan K, Yamakawa T, Terauchi Y. [Diagnostic accuracy of home sleep apnea testing using peripheral arterial tonometry for sleep apnea: A systematic review and meta-analysis] *J Sleep Res*;2022年.31(6):e13682
14. Terai H, Soejima K, Shimokawa A, Horinouchi H, Shimizu J, Hase T, Kanemaru R, Watanabe K, Ninomiya K, Aragane N, Yanagitani N, Sakata Y, Seike M, Fujimoto D, Kasajima M, Kubo A, Kusumoto S, Oyamada Y, Fujiwara K, Mori M, Hashimoto M, Shingyoji M, Kodani M, Sakamoto J, Agatsuma T, Kashiwabara K, Inomata M, Tachihara M, Tanaka K, Hayashihara K, Koyama N, Matsui K, Minato K, Jingu D, Sakashita H, Hara S, Naito T, Okada A, Tanahashi M, Sato Y, Asano K, Takeda T, Nakazawa K, Harada T, Shibata K, Kato T, Miyaoka E, Yoshino I, Gemma A, Mitsudomi T. [Real-World Data Analysis of Pembrolizumab Monotherapy for NSCLC Using Japanese Postmarketing All-Case Surveillance Data] *JTO Clin Res Rep*;2022年.3(11):100404
15. Kawachi H, Tamiya M, Taniguchi Y, Yokoyama T, Yokoe S, Oya Y, Imaji M, Okabe F, Kanazu M, Sakata Y, Uematsu S, Tanaka S, Arai D, Saito G, Kobe H, Miyauchi E, Okada A, Hara S, Kumagai T. [Efficacy of Immune Checkpoint Inhibitor With or Without Chemotherapy for Nonsquamous NSCLC With Malignant Pleural Effusion: A Retrospective Multicenter Cohort Study] *JTO Clin Res Rep*;2022年.3(7):100355
16. Sato Y, Sumikawa H, Shibaki R, Morimoto T, Sakata Y, Oya Y, Tamiya M, Suzuki H, Matsumoto H, Yokoi T, Hashimoto K, Kobe H, Hino A, Inaba M, Tsukita Y, Ikeda H, Arai D, Maruyama H, Hara S, Tsumura S, Sakata S, Fujimoto D. [Drug-Related Pneumonitis Induced by Osimertinib as First-Line Treatment for Epidermal Growth Factor Receptor Mutation-Positive Non-Small Cell Lung Cancer: A Real-World Setting] *Chest*;2022年.162

(5):1188-1198

17. Kohei Otsubo, Junji Kishimoto, Masahiko Ando, Hirotsugu Kenmotsu, Yuji Minegishi, Hidehito Horinouchi, Terufumi Kato, Eiki Ichihara, Masashi Kondo, Shinji Atagi, Motohiro Tamiya, Satoshi Ikeda, Toshiyuki Harada, Shinnosuke Takemoto, Hidetoshi Hayashi, Keita Nakatomi, Yuichiro Kimura, Yasuhiro Kondoh, Masahiko Kusumoto, Kazuya Ichikado, Nobuyuki Yamamoto, Kazuhiko Nakagawa, Yoichi Nakanishi, Isamu Okamoto 「Nintedanib plus chemotherapy for nonsmall cell lung cancer with idiopathic pulmonary fibrosis: a randomised phase 3 trial」 Eur Respir J;2022年.60(6):2200380
18. Yasuhiko Nishioka, Yuko Toyoda, Ryoko Egashira, Takeshi Johkoh, Yasuhiro Terasaki, Akira Hebisawa, Kinya Abe, Tomohisa Baba, Yuji Fujikura, Etsuo Fujita, Naoki Hamada, Tomohiro Handa, Yoshinori Hasegawa, Koko Hidaka, Takeshi Hisada, Shu Hisata, Chisato Honjo, Kazuya Ichikado, Yoshikazu Inoue, Shinyu Izumi, Motoyasu Kato, Takumi Kishimoto, Masaki Okamoto, Keisuke Miki, Masamichi Mineshita, Yutaro Nakamura, Susumu Sakamoto, Masaaki Sano, Yoshikazu Tsukada, Mari Yamasue, Yoshimi Bando, Sakae Homma, Koichi Hagiwara, Takafumi Suda, Naohiko Inase 「Nationwide retrospective observational study of idiopathic dendriform pulmonary ossification: clinical features with a progressive phenotype」 BMJ Open Respir Res;2022年.9(1):e001337
19. Shiroshita A, Kimura Y, Yamada A, Shirakawa C, Yue C, Suzuki H, Anan K, Sato K, Nakashima K, Takeshita M, Okuno T, Nitawaki T, Suzuki H, Igei H, Suzuki J, Tomii K, Ohgiya M, Kataoka Y. 「Prognostic Value of Computed Tomography in Empyema: A Multicenter Retrospective Cohort Study」 Ann Am Thorac Soc;2023年.in press
20. Ito Y, Anan K, Awano N, Kataoka Y, Johkoh T, Fujimoto K, Ichikado K, Tobino K, Tachikawa R, Ito H, Nakamura T, Kishaba T, Yamamoto Y, Inomata M, Izumo T. 「Skeletal muscle atrophy and short-term mortality in patients with acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: an observational cohort study」 Respir Investig;2023年.61(4):371-378
21. Fujimoto D, Morimoto T, Tamiya M, Hata A, Matsumoto H, Nakamura A, Yokoyama T, Taniguchi Y, Uchida J, Sato Y, Yokoi T, Tanaka H, Furuya N, Masuda T, Sakata Y, Miyauchi E, Hara S, Saito G, Miura S, Kanazu M, Yamamoto N, Akamatsu H. 「Outcomes of Chemoimmunotherapy Among Patients With Extensive-Stage Small Cell Lung Cancer According to Potential Clinical Trial Eligibility.」 JAMA Netw Open;2023年.6(2):e230698
22. Imaji M, Fujimoto D, Sato Y, Sakata Y, Oya Y, Tamiya M, Suzuki H, Ikeda H, Kijima T, Matsumoto H, Kanazu M, Hino A, Inaba M, Tsukita Y, Arai D, Maruyama H, Hara S, Tsumura S, Kobe H, Sumikawa H, Sakata S, Yamamoto N. 「Safety and efficacy of osimertinib rechallenge or continuation after pneumonitis: A multicentre retrospective cohort study」 Eur J Cancer;2023年.179:15-24
23. Nakagawara K, Kamata H, Chubachi S, Kawamura K, Muranaka H Japan COVID-19 Task Force. 「Diagnostic significance of secondary bacteremia in patients with COVID-19.」 J Infect Chemother;2023年.29(4):422-426

### 【著書・総説】

1. 一門和哉「ARDS診療におけるステロイド使用の留意点：効果未確認の病態とポイント」日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 ;2022年.30(2):181-184
2. 一門和哉「特発性器質化肺炎・急性間質性肺炎」特発性間質性肺炎診断と治療の手引き 2022 改訂第4版(一般社団法人日本呼吸器学会) 南江堂;2022年:99-110
3. 一門和哉「急性不全とARDS」呼吸器疾患最新の治療 2023-2024(弦間昭彦/西岡安彦/矢寺和博編集) 南江堂;2023年:191-195

### 【学会】

1. 一門和哉「COVID-19によるARDS 92症例とnon-COVID-19肺炎ARDS 104症例の予後因子及び予後の比較検討：熊本県下多施設共同研究結果から」第62回日本呼吸器学会学術集会 2022年4月(WEB・京都)
2. 一門和哉「COVID-19重症169症例における呼吸管理上限設定症例の予後の検討：熊本県下重点医療機関多施設共同研究」第62回日本呼吸器学会学術集会 2022年4月(WEB・京都)
3. 中村和憲 et al.第45回日本呼吸器内視鏡学会学術集会2022年5月(岐阜・WEB)



4. 一門和哉「進行性線維化を伴う間質性肺疾患:2022国際ガイドラインの改訂と早期診断治療のための課題」第42回日本サルコイドーシス・肉芽腫性疾患学会総会 2022年10月(WEB・軽井沢)
5. 河内勇人, 坂田能彦 et al.「癌性胸水合併Non-Sqに対する1st-line PembrolizumabおよびICI/Chemoの有効性 多施設後ろ向き観察研究」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
6. 突田容子, 坂田能彦 et al.「Uncommon EGFR mutationに対する初回オシメルチニブの有効性・安全性に関する検討」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
7. 今地美帆子, 坂田能彦 et al.「初回治療オシメルチニブによる薬剤性肺障害発症後リチャレンジの安全性, 有効性に関する検討」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
8. 佐藤悠城, 坂田能彦 et al.「EGFR陽性非小細胞肺癌に対する初回治療Osimertinibの多施設実態調査に付随する薬剤性肺障害の検討」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
9. 大矢由子, 坂田能彦 et al.「初回治療Osimertinibの多施設実態調査(OSI-FACT)の追跡調査報告」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
10. 田宮基裕, 坂田能彦 et al.「初回治療Osimertinibの実臨床実態調査(OSI-FACT)におけるPS不良例の解析」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
11. 松本啓孝, 坂田能彦 et al.「進展型小細胞肺癌患者に対するカルボプラチン/エトポシド/アテゾリズマブ療法の多施設前向き観察研究」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
12. 大矢由子, 坂田能彦 et al.「Durvalumab承認後, 化学放射線治療を受けた局所進行NSCLCにおける予後予測因子の検討(CRIMSON試験)」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
13. 寺井秀樹, 坂田能彦 et al.「市販後全例調査データを活用した非小細胞肺癌に対するペムプロリズマブ単剤治療のリアルワールドデータ解析」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
14. 坂田能彦 et al.「当院でSelpercatinibを投与した4例」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
15. 一門和哉「肺癌専門医に役立つILD最新情報 - IPF合併進行非小細胞肺癌への薬物療法を含めて -」第63回日本肺癌学会学術集会 2022年12月(WEB・福岡)
16. 一門和哉「健診段階での指摘が予後改善の鍵:肺間質異常(ILA)の重要性と進行性線維化を示す間質性肺疾患」第30回日本CT検診学会 2023年2月(WEB・熊本)
17. 久永純平 et al.「SARS-CoV-2 mRNA ワクチン接種後に間質性肺炎急性増悪をきたした4例」第90回日本呼吸器学会・日本結核 非結核性抗酸菌症学会 九州支部 春季学術講演会 2023年3月(WEB・熊本)

### 【勉強会・セミナー】

1. 川村宏大「コロナ時代の呼吸器感染症診療」熊本市薬剤師会研修会 2022年6月(WEB)

### 【座長・司会】

1. 川村宏大 第89回日本呼吸器学会九州支部秋期学術講演会 一般演題“膠原病関連肺疾患” 2022年10月(WEB)

## 糖尿病科

---

### 【著書・総説】

1. 松尾靖人「熊本医療2022-23「脂質異常症」くまもと経済;2022年(11月号)

### 【学会】

1. 松尾靖人, 下田誠也, 星乃明彦, 高山洋平, 菅田愛子, 宮窪亮太郎, 荒木栄一「Yale大学インスリン持続静注プロトコルを用いた心臓外科手術後のICU血糖管理(pilot study)」第22回日本内分泌学会九州支部学術集会 2022年9月(WEB・熊本)

## 腎臓科

### 【著書・総説】

1. 副島一晃, 江口剛人, 板井陽平, 早田 学, 神吉智子「AVF作製と管理の実際(3) AVF周術期対策」臨床透析 7月増刊号;2022年.38(7):81-90

### 【学会】

1. 江口剛人, 奥野敏行, 板井陽平, 神吉智子, 早田 学, 副島一晃「血液透析導入時から腹膜透析(PD)+血液透析(HD)併用療法を行った一例」第17回日本インターベンショナルネフロロジー学会 2022年9月(WEB)
2. 副島一晃, 江口剛人, 板井陽平, 早田 学, 神吉智子「当院における腎臓科医師の育成とVA作製・修復スキル継承にむけた取り組み」第26回日本透析アクセス医学会 2022年10月(WEB・名古屋)
3. 早田 学, 江口剛人, 板井陽平, 神吉智子, 副島一晃「薬剤包装シート誤飲による小腸穿孔を来した腹膜透析患者の1例」第28回日本腹膜透析医学会 2022年11月(WEB・岡山)
4. 副島一晃, 江口剛人, 板井陽平, 早田 学, 神吉智子「当院における研修の状況とPD普及に向けた取り組み」第28回日本腹膜透析医学会 2022年11月(WEB・岡山)
5. 板井陽平, 山村遼介, 岩田康伸, 神吉智子, 江口剛人, 早田 学「中枢性尿崩症による腎前性腎不全をデスマプレシン投与で改善したサルコイドーシスの1例」第337回日本内科学会九州地方会 2022年5月(WEB)

### 【勉強会・セミナー】

1. 板井陽平「災害と腹膜透析」済生会熊本病院第2回腹膜透析セミナー 2022年7月(WEB)
2. 早田 学「PD合併症による早期離脱予防を目指したCQI活動」RQPセミナー2022中間報告会 2022年10月(WEB)
3. 副島一晃「熊本の透析事情と腹膜透析連携に向けて」腹膜透析の連携について考える会 2022年10月(WEB・熊本)
4. 早田 学「当院における腹膜透析診療の実際」腹膜透析の連携について考える会 2022年10月(WEB・熊本)
5. 早田 学「出口部感染について」済生会熊本病院第3回腹膜透析セミナー 2023年3月(WEB)

### 【座長・司会】

1. 副島一晃 第67回日本透析医学会学術集会・総会 その他の合併症/悪性腫瘍2 2022年7月(横浜・WEB)
2. 副島一晃 第10回九州アクセスライブフォーラム2022 ビデオセミナー2 AVG 2022年9月(福岡・WEB)
3. 副島一晃 心腎貧血症候群講演会 腎性貧血の新たな治療戦略～実臨床でHIF-PH阻害薬をどのように使いこなすか～ 2022年12月(熊本・WEB)
4. 副島一晃 第5回済生会透析セミナー 透析患者の低栄養と貧血管理 2023年2月(北九州)

## 泌尿器科

### 【学会】

1. 尾崎陽二郎, 石崎宏志, 濱崎和代, 富永成一郎, 占部裕巳, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「心房細動に対して左心耳閉鎖療法術後、ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術(RARP)を施行した1例」日本泌尿器科学会第204回熊本地方会 2022年9月(熊本)
2. 田中大樹, 尾崎陽二郎, 石崎宏志, 濱崎和代, 富永成一郎, 占部裕巳, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「ニボルマブ使用後に重症筋無力症を来した2例」日本泌尿器科学会第204回熊本地方会 2022年9月(熊本)
3. 石崎宏志, 尾崎陽二郎, 濱崎和代, 富永成一郎, 占部裕巳, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「前立腺小細胞癌に対してロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術を施行した1例」日本泌尿器科学会第204回熊本地方会 2022年9月(熊本)
4. 山村智子, 尾崎陽二郎, 石崎宏志, 濱崎和代, 富永成一郎, 占部裕巳, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「当院における単腎患者に対してロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術(RAPN)を実施した症例」日本泌尿器科学会第204回熊本地方会

会 2022年9月(熊本)

### 【勉強会・セミナー】

1. 三上 洋, 渡邊紳一郎 「原発性副甲状腺機能亢進症による食欲不振に対し緊急PTxを施行し、著明に症状が改善した1例」第12回副甲状腺機能亢進症に対するPTx研究会 2022年9月(北九州)

## 循環器内科

---

### 【原著論文】

1. Nakao K, Kadota K, Nakagawa Y, Shite J, Yokoi H, Kozuma K, Tanabe K, Akasaka T, Shinke T, Ueno T, Hirayama A, Uemura S, Harada A, Kuroda T, Takita A, Iijima R, Murakami Y, Saito S, Nakamura M. 「Changes in Antithrombotic Therapy Over Time and Durability of a Prasugrel WOEST-Like Regimen for Percutaneous Coronary Intervention Patients With Atrial Fibrillation - Post Hoc Analysis of the PENDULUM Mono and PENDULUM Registries.」 *Circ Rep.*;2022年.4(5):194-204
2. Unoki T, Saku K, Kametani M, Konami Y, Taguchi E, Sawamura T, Nakao K, Sakamoto T 「Impella Motor Current Amplitude Reflects the Degree of Left Ventricular Unloading under ECPELLA Support.」 *Int Heart J.*;2022年.63(6):1187-1193
3. Hayashi K, Okumura K, Okamatsu H, Kaneko S, Negishi K, Tsurugi T, Tanaka Y, Nakao K, Sakamoto T, Koyama J. 「Real-time visualization of the esophagus and left atrial posterior wall by intra-left atrial echocardiography.」 *J Interv Card Electrophysiol.*;2022年.63(3):629-637
4. Unoki T, Kamentani M, Nakayama T, Tamura Y, Konami Y, Suzuyama H, Inoue M, Yamamuro M, Taguchi E, Sawamura T, Nakao K, Sakamoto T 「Impact of extracorporeal CPR with transcatheter heart pump support (ECPELLA) on improvement of short-term survival and neurological outcome in patients with refractory cardiac arrest - A single-site retrospective cohort study.」 *Resusc Plus.*;2022年.10:100244 eCollection
5. Okumura K, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Inoue H. 「Oral Anticoagulants in Very Elderly Nonvalvular Atrial Fibrillation Patients With High Bleeding Risks: ANAFIE Registry.」 *JACC Asia.*;2022年.2(6):720-733
6. Konami Y, Sakamoto T, Horio E, Suzuyama H, Taguchi E, Sassa T, Ideta I, Yamada M, Horibata Y, Nakao K 「Transfemoral Transcatheter Aortic Valve Implantation by Three-Dimensional Computed Tomography/Fluoroscopy Fusion Imaging Guidance in a Patient With Right-Sided Aortic Arch and Chronic Aortic Dissection.」 *Cardiovasc Revasc Med.*;2022年.40S:179-181
7. Inamori T, Sakamoto T. 「Authors' reply.」 *J Cardiol Cases.*;2022年.26(2):162-163
8. Hayashi K, Tsurugi T, Koyama J, Okumura K, Abe H, Wilkoff BL. 「Successful defibrillation by modifying from fixed-tilt to tuned-duration defibrillation waveform: When less is more?」 *HeartRhythm Case Rep.*;2022年.8(10):702-406
9. Taguchi E, Nishigami K, Maehara J, Konami Y, Inoue M, Suzuyama H, Kodama K, Unoki T, Horibata Y, Sawamura T, Nakao K, Sakamoto Y, Koyama J 「Incidence, Risk Factors, and Treatment of Venous Thromboembolism after a Serious Disaster: The Kumamoto Twin Earthquakes」 *Ann Vasc Dis.*;2023年.25(16):54-59
10. Watanabe H, Morimoto T, Natsuaki M, Yamamoto K, Obayashi Y, Ogita M, Suwa S, Isawa T, Domei T, Yamaji K, Tatsushima S, Watanabe H, Ohya M, Tokuyama H, Tada T, Sakamoto H, Mori H, Suzuki H, Nishikura T, Wakabayashi K, Hibi K, Abe M, Kawai K, Nakao K, Ando K, Tanabe K, Ikari Y, Morino Y, Kadota K, Furukawa Y, Nakagawa Y, Kimura T; STOPDAPT-2 ACS Investigators. 「Comparison of Clopidogrel Monotherapy After 1 to 2 Months of Dual Antiplatelet Therapy With 12 Months of Dual Antiplatelet Therapy in Patients With Acute Coronary Syndrome: The STOPDAPT-2 ACS Randomized Clinical Trial.」 *JAMA Cardiol.*;2022年.7(4):407-417

11. Iijima R, Kadota K, Nakao K, Nakagawa Y, Shite J, Yokoi H, Kozuma K, Tanabe K, Akasaka T, Shinke T, Ueno T, Hirayama A, Uemura S, Harada A, Kuroda T, Takita A, Murakami Y, Saito S, Nakamura M. 「Ischemic and Bleeding Events in PENDULUM Patients With High Bleeding Risk and High Platelet Reactivity.」 *Circ J.*;2022年.86(5):763-771
12. Yamawaki M, Okamura T, Nagoshi R, Fujimura T, Murasato Y, Ono S, Serikawa T, Hikichi Y, Norita H, Nakao F, Sakamoto T, Shinke T, Shite J. 「Vascular healing after kissing balloon inflation: Nine-month 3D optical coherence tomography analysis in corelab.」 *Int J Cardiol Heart Vasc.*;2022年.40:101034 eCollection
13. Matsumaru Y, Kitazono T, Kadota K, Nakao K, Nakagawa Y, Shite J, Yokoi H, Kozuma K, Tanabe K, Akasaka T, Shinke T, Ueno T, Hirayama A, Uemura S, Kuroda T, Takita A, Harada A, Iijima R, Murakami Y, Saito S, Nakamura M. 「Relationship between platelet aggregation and stroke risk after percutaneous coronary intervention: a PENDULUM analysis.」 *Heart Vessels.*;2022年.37(6):942-953
14. Ahmed K, Arima Y, Tabata N, Ishii M, Sato R, Yamashita T, Yamanaga K, Takizawa H, Hokimoto S, Sueta D, Araki S, Fujisue K, Takashio S, Fujimoto K, Shimomura H, Tsunoda R, Hirose T, Sato K, Kikuta K, Sakaino N, Nakamura S, Yamamoto N, Matsumura T, Kajiwara I, Tayama S, Sakamoto T, Nakao K, Oshima S, Yamamoto E, Sakamoto K, Kaikita K, Matsushita K, Tsujita K. 「Impact of cerebrovascular comorbidity on prognosis in Japanese patients undergoing PCI: 1-year data from Japanese multicenter registry (KICS).」 *Heart Vessels.*;2022年.37(6):911-918
15. Takashio S, Tokitsu T, Matsukawa M, Sakaino N, Fujimoto K, Sakamoto T, Noda K, Tsunoda R, Misumi I, Hirai N, Doi H, Koide S, Mizuno Y, Hirose T, Kurokawa H, Kajiwara I, Ohba K, Miyamoto S, Araki S, Yamamoto E, Matsushita K, Ueda M, Tsujita K; Kumamoto Cardiac Amyloid Survey Investigators. 「Incidence, clinical characteristics, and diagnostic approach in transthyretin amyloid cardiomyopathy: The Kumamoto Cardiac Amyloidosis Survey.」 *J Cardiol.*;2022年.80(1):49-55
16. Obayashi Y, Watanabe H, Morimoto T, Yamamoto K, Natsuaki M, Domei T, Yamaji K, Suwa S, Isawa T, Watanabe H, Yoshida R, Sakamoto H, Akao M, Hata Y, Morishima I, Tokuyama H, Yagi M, Suzuki H, Wakabayashi K, Suematsu N, Inada T, Tamura T, Okayama H, Abe M, Kawai K, Nakao K, Ando K, Tanabe K, Ikari Y, Morino Y, Kadota K, Furukawa Y, Nakagawa Y, Kimura T; STOPDAPT-2 and STOPDAPT-2 ACS Investigators. 「Clopidogrel Monotherapy After 1-Month Dual Antiplatelet Therapy in Percutaneous Coronary Intervention: From the STOPDAPT-2 Total Cohort.」 *Circ Cardiovasc Interv.*;2022年.15(8):e012004
17. Nakagawa Y, Kadota K, Nakao K, Shite J, Yokoi H, Kozuma K, Tanabe K, Akasaka T, Shinke T, Ueno T, Hirayama A, Uemura S, Iijima R, Harada A, Kuroda T, Takita A, Murakami Y, Saito S, Nakamura M. 「Early P2Y12 Inhibitor Single Antiplatelet Therapy for High-Bleeding Risk Patients After Stenting - PENDULUM Mono 24-Month Analysis.」 *Circ J.*;2022年.86(9):1352-1361
18. Kadota K, Nakao K, Nakagawa Y, Shite J, Yokoi H, Kozuma K, Tanabe K, Akasaka T, Shinke T, Ueno T, Hirayama A, Uemura S, Harada A, Kuroda T, Takita A, Iijima R, Murakami Y, Saito S, Nakamura M 「Clinical Outcomes After Percutaneous Coronary Intervention in East Asian Patients - 30-Month Results of the PENDULUM Registry.」 *Circ J.*;2022年.86(9):1339-1349
19. Ueki Y, Kuramitsu S, Saigusa T, Senda K, Matsuo H, Horie K, Takashima H, Terai H, Kikuta Y, Ishihara T, Sakamoto T, Suematsu N, Shiono Y, Asano T, Tsujita K, Masamura K, Doijiri T, Sasaki Y, Ogita M, Kurita T, Matsuo A, Harada K, Yaginuma K, Kanemura N, Sonoda S, Yokoi H, Tanaka N; J-CONFIRM Investigators. 「Long-Term Outcomes in Elderly Patients After Deferral of Coronary Revascularization Guided by Fractional Flow Reserve.」 *Circ J.*;2022年.86(9):1329-1336
20. Shirahama Y, Tabata N, Sakamoto K, Sato R, Yamanaga K, Fujisue K, Sueta D, Araki S, Takashio S, Arima Y, Hokimoto S, Sato K, Sakamoto T, Nakao K, Shimomura H, Matsumura T, Tayama S, Fujimoto K, Oshima S, Nakamura S, Tsunoda R, Hirose T, Kikuta K, Sakaino N, Yamamoto N, Kajiwara I, Suzuki S, Yamamoto E, Kaikita K, Matsushita K, Tsujita K; Kumamoto Intervention Conference Study (KICS) Investigators. 「Validation of the obesity paradox by body mass index and waist circumference in patients undergoing percutaneous coronary intervention.」 *Int J Obes (Lond)*;2022年.46(10):1840-1848



21. Miyake M, Takegami M, Obayashi Y, Amano M, Kitai T, Fujita T, Koyama T, Tanaka H, Ando K, Komiya T, Izumo M, Kawai H, Eishi K, Yoshida K, Kimura T, Nawada R, Sakamoto T, Shibata Y, Fukui T, Minatoya K, Tsujita K, Sakata Y, Kimura T, Sugio K, Takita A, Iwakura A, Tamura T, Nishimura K, Furukawa Y, Izumi C; BPV-AF Registry Group. 「Comparison of Direct Oral Anticoagulants and Warfarin in Patients With Atrial Fibrillation and an Aortic Bioprosthetic Valve.」 *Circ J.*;2022年.86(11):1699-1707
22. Sakagami A, Soeda T, Saito Y, Nakao K, Ozaki Y, Kimura K, Ako J, Noguchi T, Suwa S, Fujimoto K, Dai K, Morita T, Shimizu W, Hirohata A, Morita Y, Inoue T, Okamura A, Mano T, Wake M, Tanabe K, Shibata Y, Owa M, Tsujita K, Funayama H, Kokubu N, Kozuma K, Uemura S, Tobaru T, Saku K, Oshima S, Miyamoto Y, Ogawa H, Ishihara M; J-MINUET investigators. 「Clinical impact of beta-blockers at discharge on long-term clinical outcomes in patients with non-reduced ejection fraction after acute myocardial infarction.」 *J Cardiol.*;2023年.81(1):83-90
23. Saito Y, Hashimoto O, Nakayama T, Sasaki H, Yumoto K, Oshima S, Tobaru T, Kushida S, Kanda J, Sakai Y, Okino S, Fukuzawa S, Abiko A, Itoh T, Nakamura Y, Nakashima T, Yasuda S, Goto K, Takebayashi H, Oshitomi T, Sakamoto T, Kojima S, Otsuka Y, Himi T, Inagaki Y, Yamaguchi J, Hagiya K, Nanasato M, Kobayashi Y. 「Right versus left coronary artery involvement in patients with type A acute aortic dissection.」 *Int J Cardiol.*;2023年.371:49-53
24. Nishio R, Ogita M, Suwa S, Nakao K, Ozaki Y, Kimura K, Ako J, Noguchi T, Fujimoto K, Dai K, Morita T, Shimizu W, Saito Y, Hirohata A, Morita Y, Inoue T, Okamura A, Mano T, Wake M, Tanabe K, Shibata Y, Tsutsui H, Funayama H, Kokubu N, Kozuma K, Uemura S, Tobaru T, Saku K, Oshima S, Yoshikawa Y, Ogata S, Nishimura K, Miyamoto Y, Ishihara M; J-MINUET investigators. 「Shorter door-to-balloon time, better long-term clinical outcomes in ST-segment elevation myocardial infarction patients: J-MINUET substudy.」 *J Cardiol.* (in press);2023年
25. 稲森大治, 鶴木 崇, 澤村匡史, 中尾浩一, 坂本知浩 「病院の取り組み クラウド型病院前心電図伝送システムの不整脈診断における有用性(原著論文)」 *ICUとCC*;2022年.46(8):515-517

### 【著書・総説】

1. Ono K, Iwasaki YK, Akao M, Ikeda T, Ishii K, Inden Y, Kusano K, Kobayashi Y, Koretsune Y, Sasano T, Sumitomo N, Takahashi N, Niwano S, Hagiwara N, Hisatome I, Furukawa T, Honjo H, Maruyama T, Murakawa Y, Yasaka M, Watanabe E, Aiba T, Amino M, Itoh H, Ogawa H, Okumura Y, Aoki-Kamiya C, Kishihara J, Kodani E, Komatsu T, Sakamoto Y, Satomi K, Shiga T, Shinohara T, Suzuki A, Suzuki S, Sekiguchi Y, Nagase S, Hayami N, Harada M, Fujino T, Makiyama T, Maruyama M, Miake J, Muraji S, Murata H, Morita N, Yokoshiki H, Yoshioka K, Yodogawa K, Inoue H, Okumura K, Kimura T, Tsutsui H, Shimizu W; Japanese Circulation Society and Japanese Heart Rhythm Society Joint Working Group. 「JCS/JHRS 2020 Guideline on Pharmacotherapy of Cardiac Arrhythmias.」 *Circ J.* ;2022年.86(11):1790-1924
2. Chiang CE, Chao TF, Choi EK, Lim TW, Krittayaphong R, Li M, Chen M, Guo Y, Okumura K, Lip GYH. 「Stroke Prevention in Atrial Fibrillation: A Scientific Statement of JACC: Asia (Part 1).」 *JACC Asia.*;2022年.2(4):395-411
3. Chiang CE, Chao TF, Choi EK, Lim TW, Krittayaphong R, Li M, Chen M, Guo Y, Okumura K, Lip GYH. 「Stroke Prevention in Atrial Fibrillation: A Scientific Statement of JACC: Asia (Part 2).」 *JACC Asia.* ;2022年.2(5):519-537
4. 坂本知浩 「特集 冠動脈CT による虚血性心疾患診療の新たな展開 オープニング・リマークス.」 *日本冠疾患学会誌*;2022年.4(1):1
5. 坂本知浩 「【SHDカテーテル治療の現状を知ろう教育から適応, 治療まで】治す 脳卒中予防にインターベンションを活用する PFO閉鎖・左心耳閉鎖(解説)」 *Heart View*;2022年.26(7):92-96
6. 岡松秀治, 奥村 謙 「【知識と自信を整える 不整脈診療】初期診療の自信を整える狭いQRS幅の頻拍 心房粗動、発作性上室頻拍など(解説)」 *救急医学*;2022年.46(4):465-472
7. 奥村 謙 「高齢～超高齢心房細動患者の治療(解説)」 *日本内科学会雑誌*;2022年.111(9):1687-1698

8. 澤村匡史「高齢者の侵襲的治療と無益性(コメント)」日本集中治療医学会雑誌;2022年.29(5):495-497
9. 澤村匡史「【循環器救急診療・集中治療を極める】ショックを集中治療する 心原性ショック 劇症型心筋炎(解説)」循環器ジャーナル;2022年.70(4):653-660
10. 澤村匡史「【循環管理のすべて-研修医からの質問443-】その他の循環器疾患 心原性ショック 治療 心原性ショックの薬物療法(解説)」救急・集中治療;2022年.34(1):325-332
11. 田口英詞, 中尾浩一「冠動脈疾患におけるカテーテルインターベンション(PCI)治療指針」救急・集中治療最新ガイドライン2022-2023(岡元和文編)総合医学社;2022年.320-324
12. 鶴木 崇, 横田翔平, 此内 緑, 西浦照二, 横井愛美, 松下裕貴「【最強の心原性ショックチームを作ろう】治す 心原性ショックの集学的治療 機械的補助循環を中心に(解説)」Heart View;2023年.27(1):56-64
13. 坂本知浩「血栓薬起因性消化管障害の治療戦略」飯塚医師会報VOICE;2022年.157:16-17
14. 坂本知浩「勤務医部だより 源氏物語抄読会」森都医報;2022年.10(861):30
15. 奥村 謙「脈拍が速いと寿命が短くなる？」NHKきょうの健康3月号(日本放送協会、NHK出版編);2023年.420:106

## 【学会】

1. Hideharu Okamatsu, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Koudai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiro Koyama 「Predictor of Atrial Tachyarrhythmia Recurrence among Ablation Strategies after Ablation Index-Guided Atrial Fibrillation Ablation」 Heart Rhythm 2022 2022年4月(WEB)
2. Tomohiro Sakamoto 「Evolut PRO+ with Cusp Overlap Technique recorded case sharing」 The 16th Oriental Congress of Cardiology (OCC 2022) 〈SHD Case Sharing〉 2022年5月(WEB)
3. Hiroto Suzuyama, eiji horio, Eiji Taguchi, Yoko Horibata, Masahiro Yamada, Yutaka Konami, Toshiharu Sassa, Ichiro Ideta and Tomohiro Sakamoto 「Prognostic Impact of a Novel Objective Assessment System for Frailty in Patients Who Undergo Transcatheter Aortic Valve Implantation」 AHA2022 (American Heart Association) 2022年11月(WEB・Chicago,US)
4. Tomoko Nakayama, Takashi Unoki, Motoko Kametani, Yuta Tsurusaki, Takaaki Toyohuku, Junya Matsuura, Satoko Hasegawa, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Kazuhisa Kodama, Tetsuo Yufu, Megumi Yamamuro, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, KOICHI NAKAO and Tomohiro Sakamoto 「Combined Use of Venous Extracorporeal Membrane Oxygenation and Impella Improves the Outcome in Patients With Cardiogenic Shock」 AHA2022 (American Heart Association) 2022年11月(WEB・Chicago,US)
5. Mika Maeda, Taku Omori, Ken Kuwajima and Takahiro Shiota 「Left Atrial Volume Index is Associated With New-Onset Heart Failure Admission and Cardiovascular Death in Patients With Asymptomatic Moderate Aortic Stenosis」 AHA2022 (American Heart Association) 2022年11月(WEB・Chicago,US)
6. Yuta Tsurusaki, Takashi Unoki, Tomoko Nakayama, Junya Matsuura, Takaaki Toyohuku, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Tetsuo Yufu, Kazuhisa Kodama, Megumi Yamamuro, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Koichi Nakao and Tomohiro Sakamoto【2022 ReSS Paul Dudley White International Scholar Award-Japan】「Impact of ECPELLA Support on Short-term Mortality in Acute Coronary Syndrome Patients with Refractory Cardiogenic Shock Requiring VA-ECMO」 AHA2022 ReSS(American Heart Association) 2022年11月(WEB・Chicago,US)
7. 堀端洋子「修正大血管転位症に対する心臓再同期療法」日本心エコー図学会第33回学術集会〈パネルディスカッション〉 2022年4月(WEB・鳥取)
8. 奥村 謙「高齢～超高齢心房細動患者の治療」第119回日本内科学会総会・講演会 2022年4月(WEB・京都)
9. 山田雅大, 市丸直美, 中山智子, 堀端洋子, 坂本知浩「運動負荷心エコーにおける運動誘発性PHに必要な最小負荷量と関連因子の検討」日本超音波医学会第95回学術集会 2022年5月(WEB・名古屋)
10. 前田美歌「デバイス植込み症例の心臓リハビリを血行動態から考える」第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2022年6月(WEB・沖縄)

11. Takuo Tsurugi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Kodai Negishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamoto, Yasuaki Tanaka, Junjiroh Koyama. 「Prospective Analysis of HeartLogic Multisensor Algorithm for Heart Failure Management: A Single Center Study」 第68回日本不整脈心電学会学術大会 2022年6月(横浜)
12. Kodai Negishi, Ken Okumura, Hideharu Okamoto, Yasuaki Tanaka, Takuo Tsurugi, Junjiroh Koyama. 「Feasibility and Limitation of Novel Temperature-Controlled Pulmonary Vein Isolation with QDOT Micro Catheter and QMODE Module Under Ablation Index Guidance」 第68回日本不整脈心電学会学術大会 2022年6月(横浜)
13. Junjiroh Koyama, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Hideharu Okamoto, Kodai Negishi, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Ken Okumura. 「Incidence, Prognosis and Electrophysiological Characteristics of Late Recurrence After Initial Catheter Ablation for Atrial Fibrillation」 第68回日本不整脈心電学会学術大会 2022年6月(横浜)
14. Hideharu Okamoto, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Kodai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiroh Koyama 「Impact of Long Superior Vena Cava Sleeve as a Non-Pulmonary Vein Trigger in Persistent and Long-Standing Persistent Atrial Fibrillation」 第68回日本不整脈心電学会学術大会 2022年6月(横浜)
15. Yasuaki Tanaka, Kodai Negishi, Hideharu Okamoto, Takuo Tsurugi, Akino Yoshimura, Fumitaka Onishi, Junjiroh Koyama, Ken Okumura 「Safety and Outcomes of Single-Operator Cryoablation of Atrial Fibrillation」 第68回日本不整脈心電学会学術大会 2022年6月(横浜)
16. 奥村 謙「日本発信のエビデンスに基づいた抗凝固療法 ELDERCARE-AFの背景とエビデンス」 第68回日本不整脈心電学会学術大会 2022年6月(横浜)
17. 兒玉和久「MitraClipを用いたTEER術後慢性期のLeaflet tearに対してTEERredoが有効であった1例」 第12回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会 2022年7月(仙台)
18. 山田雅大, 堀端洋子, 神波 裕, 鈴山寛人, 堀尾英治, 兒玉和久, 田口英詞, 坂本知浩「MitraClip 治療における Echo-fluoro fusion imagingの有用性」 第12回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会 2022年7月(仙台)
19. 鈴山寛人「亜急性弁輪破裂を認めた自己拡張型生体弁を用いたTAVIの1例」 第12回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会 2022年7月(仙台)
20. 堀尾英治「TF-TAVIにて弁輪破裂を生じた透析患者の一例」 第12回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会 2022年7月(仙台)
21. 神波 裕「TF-TAVIにおいてEvolut PRO+のDelivery catheterの断裂を生じた一例」 第12回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会 2022年7月(仙台)
22. 坂本知浩「メリハリをつけたTAVR機種選択のワケ」 第12回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会 2022年7月(仙台)
23. 兒玉和久「Beyond the EVEREST Criteria, With MitraClip<sup>TM</sup>G4 G4の登場によって克服できた症例」 第12回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会 2022年7月(仙台)
24. 鶴木 崇, 松浦純也, 亀谷智子, 豊福尚旦, 神波 裕, 鈴山寛人, 田口英詞, 坂本知浩「Perclose Proglide を用いた Impella 及び VA-ECMO 抜去の安全性及び有効性」 第30回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 2022年7月(横浜)
25. 田口英詞, 堀尾英治, 神波 裕, 鈴山寛人, 坂本知浩, 出田一郎, 佐々利明, 神尾多喜浩, 鶴木 崇「TAVI施行中wireによる心筋損傷から急性心タンポナーデをきたした2割検例」 第30回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 2022年7月(横浜)
26. 堀尾英治, 神波 裕, 鈴山寛人, 山田雅大, 田口英詞, 中尾浩一, 坂本知浩「TAVIに伴う弁輪破裂を生じた二症例の検討」 第30回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 2022年7月(横浜)
27. 坂本知浩「My New Reality ～当院のFFRCT活用法～」 第30回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 2022年7月(横浜)
28. Tomohiro Sakamoto 「Challenging case 3」 CSI Focus LAA & PFO 2022年10月(東京)

29. Tomohiro Sakamoto 「Are there contraindications for PFO closure?」 CSI Focus LAA & PFO 2022年10月(東京)
30. 坂本知浩 「心不全と心臓弁膜症」 第26回日本心不全学会学術集会 2022年10月(奈良)
31. 坂本知浩 「ASA for HOCM -the skhcv's way-」 TOKYO HOCM FORUM 2022 2022年11月(東京)
32. 坂本知浩 「GSO GORE® CARDIOFORM Septal Occluder」 ARIA2022 2022年11月(WEB)
33. 坂本知浩 「BAV再考~New BAVバルーン TRIVALの可能性~」 ARIA2022 2022年11月(WEB)
34. 坂本知浩 「ビデオライブ:Navitor オペレーター」 ARIA2022 2022年11月(WEB)
35. 坂本知浩 「FFRCTを臨床現場にどう落とし込む:自施設ではどのように使っている?The skhcv's way」 ARIA2022 2022年11月(WEB)
36. 田中靖章, 大西史峻, 根岸耕大, 吉村あきの, 岡松秀治, 劔 卓夫, 古山准二郎, 奥村 謙 「高齢者における冷凍アブレーションの有効性と安全性についての検討」 日本不整脈心電学会カテーテルアブレーション関連秋季大会 2022 2022年11月(新潟)
37. 坂本知浩 「済熊流循環器内科医のための働き方改革」 第34回日本冠疾患学会学術集会<シンポジウム> 2022年12月(東京)
38. 堀尾 英 治, 神 波 裕, 鈴 山 寛 人, 坂 本 知 浩 「A case of TAV - in - SAV in a patient with previous thoracic endovascular aortic repair」 PCR Tokyo Valves 2023 2023年2月(東京)
39. Tomohiro Sakamoto 「Bicuspid valves - Imaging, sizing and technical considerations for success」 PCR Tokyo Valves 2023 2023年2月(東京)
40. Tomohiro Sakamoto 「Patient presentation」 PCR Tokyo Valves 2023 2023年2月(東京)
41. Tomohiro Sakamoto 「The outcome」 PCR Tokyo Valves 2023 2023年2月(東京)
42. 坂本知浩 「済生会熊本病院で進化を続ける DX」 第412回日本医療・病院管理学会例会 2023年2月(熊本)
43. 中山智子, 鶴木 崇, 鶴崎祐太, 稲森大治, 松浦純也, 長谷川さところ, 澤村匡史, 古山准二郎, 坂本知浩, 中尾浩一 「重症心原性ショックに対する傾向スコアマッチングを用いたECPELLAとVA-ECMO+IABPの短期予後に関する検討」 第50回日本集中治療医学会学術集会 2023年3月(京都)
44. 鶴崎祐太, 鶴木 崇, 稲森大治, 長谷川さところ, 松浦純也, 豊福尚且, 中山智子, 山室 恵, 澤村匡史, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎 「超重症心原性ショック(SCAI stage E)を伴う急性冠症候群におけるECPELLAの有用性」 第50回日本集中治療医学会学術集会 2023年3月(京都)
45. 神波 裕, 坂本知浩, 鈴山寛人, 堀尾英治, 田口英詞, 中山智子, 前田美歌, 山田雅大, 堀端洋子, 古山准二郎 「Short-term Outcomes of Transcatheter Aortic Valve Implantation in Dialysis Patients Compared to Non-Dialysis Patients: A Single-center Experience」 第87回日本循環器学会学術集会<シンポジウム> 2023年3月(福岡)
46. Hideharu Okamatsu, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Kodai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiro Koyama 「Predictors and Impact of Pulmonary Vein Non-reconnection in the Second Procedure after Ablation Index-guided Pulmonary Vein Isolation for Atrial Fibrillation」 第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
47. Hideharu Okamatsu, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Kodai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiro Koyama 「The Impact of High Target Ablation Index Value on the Acute-Phase Outcomes in Ablation Index-guided, High-Power (50W) Atrial Fibrillation Ablation」 第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
48. Kodai Negishi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Takuo Tsurugi, Junjiro Koyama. 「Posterior Wall Thickness of the Confluent Inferior Pulmonary Veins Measured by Left Atrial Intracardiac Echocardiography: Implications for Catheter Ablation」 第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
49. Kodai Negishi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Yasuaki Tanaka, Takuo Tsurugi, Junjiro Koyama. 「Feasibility and Limitation of Novel Temperature-Controlled Pulmonary Vein Isolation



- with QDOT Micro Catheter and QMODE Module under Ablation Index Guidance」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
50. 鶴崎祐太, 鶴木 崇, 稲森大治, 長谷川さとし, 松浦純也, 豊福尚旦, 中山智子, 山室 恵, 澤村匡史, 坂本知浩「Impact of Ecpella Support on Short-term Mortality in Acute Coronary Syndrome Patients with Refractory Cardiogenic Shock Requiring VA-ECMO」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  51. 中山智子, 鶴木 崇, 鶴崎祐太, 稲森大治, 長谷川さとし, 豊福尚旦, 松浦純也, 澤村匡史, 古山准二郎, 坂本知浩「Short Term Prognosis of Combined Use of VA-ECMO and Impella (ECPELLA) Using Propensity Score Matching in Patients with Cardiogenic Shock」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  52. 岡松秀治, 奥村 謙, 大西史峻, 吉村あきの, 根岸耕大, 劔 卓夫, 田中靖章, 中尾浩一, 坂本知浩, 古山准二郎「Obesity Negatively Impacts the Outcome of Ablation Index-Guided Atrial Fibrillation Ablation」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  53. Eiji Taguchi, Kazuhiro Nishigami, Yutaka Kounami, Masayuki Inoue, Hiroto Suzuyama, Kazuhisa Kodama, Takashi Unoki, Yoko Horibata, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao, Junjiro Koyama「Venous Thromboembolism after Serious Disaster: The 2016 Kumamoto Twin Earthquake」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  54. Masahiro Yamada, Mika Maeda, Yoko Horibata, Kazuhisa Kodama, Tomohiro Sakamoto, Junjiro Koyama. 「Incidence and Clinical Characteristics of Early Rehospitalization in the Patients with Acute Decompensated Heart Failure」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  55. Hideharu Okamatsu, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Kodai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiro Koyama「Safety and Efficacy of Ablation Index-Guided Atrial Fibrillation Ablation in Octogenarians」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  56. Takuo Tsurugi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Kodai Negishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Yasuaki Tanaka, Junjiro Koyama「Prospective Analysis of Heartlogic Multisensor Algorithm for Heart Failure Management: A Single Center Study」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  57. 前田美歌, 坂本知浩, 兒玉和久, 山田雅大, 堀尾英治, 神波 裕, 堀端洋子, 古山准二郎「Two-year Outcomes after Transcatheter Edge-to-Edge Repair in Ventricular Functional Mitral Regurgitation with or without Atrial Fibrillation」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  58. 劔 卓夫, 奥村 謙, 大西史峻, 根岸耕大, 吉村あきの, 岡松秀治, 田中靖章, 古山准二郎「Assessment of the Learning Curve in Achieving Successful Left Bundle Branch Pacing Procedure for Bradyarrhythmias」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  59. 吉村あきの, 劔 卓夫, 大西史峻, 根岸耕大, 岡松秀治, 田中靖章, 古山准二郎, 奥村 謙「Comparison of Long-term Incidences of Appropriate and Inappropriate Therapies and Device-related Complications between Subcutaneous and Transvenous Implantable Cardioverter Defibrillator Treatments」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(福岡)
  60. 坂本知浩「TAVI実施施設の立場から、90歳以上のTAVI症例にどのように適応を決めるか」第87回日本循環器学会学術集会〈会長特別企画〉2023年3月(福岡)
  61. 吉村あきの「両室ペーシング植込み不成功例に対して、左脚領域ペーシングが奏効した2症例」第2回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会 2022年4月(WEB・北九州)
  62. 大西史峻「局所電位の解析から頻拍回路の局在を特定しえた心房中隔領域起源の複雑非通常型心房粗動の1例」第2回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会 2022年4月(WEB・北九州)
  63. 古山准二郎「虚血性VTへのアブレーション:その実際と長期予後」第2回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会〈シンポジウム〉2022年4月(WEB・北九州)
  64. 劔 卓夫「日本の心臓突然死の現状とICD植込み-最新の国内臨床試験の結果から- 虚血性心疾患の一次予防を再考する~S-ICDの上手な選択~」第2回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会 2022年4月(WEB・北九州)

65. 堀尾英治, 神波 裕, 鈴山寛人, 中山智子, 鶴木 崇, 山田雅大, 堀端洋子, 田口英詞, 坂本知浩「ST上昇型急性心筋梗塞に対する primary PCI後に心原性ショックを呈した重症大動脈弁狭窄症の一例」第132回日本循環器学会九州地方会 2022年6月(WEB)
66. 鈴山寛人, 堀端洋子, 山田雅大, 坂本知浩「GORE CARDIOFORM ASD Occluderを用いた経皮的心房中隔閉鎖術について」第132回日本循環器学会九州地方会 2022年6月(WEB)
67. 吉村あきの, 古山准二郎, 大西史峻, 根岸耕大, 岡松秀治, 劔 卓夫, 田中靖章, 坂本知浩, 奥村 謙「局所電位の解析により頻拍回路の局在を特定しえた心房中隔領域起源複雑心房粗動の1例」第132回日本循環器学会九州地方会 2022年6月(WEB)
68. 鶴崎祐太, 鶴木 崇, 出石さとこ, 亀谷智子, 中山智子, 山室 恵, 澤村匡史, 佐々利明, 押富 隆, 上杉英之, 田口英詞, 中尾浩一, 坂本知浩【Case Report Award】「急性心筋梗塞後左室自由壁破裂に対して VA-ECMOとIMPELLAの併用による左室除負荷後に開胸手術を施行した一例」第132回日本循環器学会九州地方会 2022年6月(WEB)
69. 兒玉和久「MitraClip for Super- Elderly. Patients. Palliative care? Clip?」第132回日本循環器学会九州地方会 2022年6月(WEB)
70. 坂本知浩「弁置換以外の大動脈弁治療戦略」第132回日本循環器学会九州地方会〈会長企画セッション〉2022年6月(WEB)
71. 坂本知浩「超高齢社会における虚血性心疾患診療を考えるー心房細動及び心不全合併例マネジメントのポイント」第132回日本循環器学会九州地方会 2022年6月(WEB)
72. 豊福尚且, 田口英詞, 福田俊樹, 鶴崎祐太, 稲森大治, 松浦純也, 長谷川さとこ, 神波 裕, 井上雅之, 由布哲夫, 鈴山寛人, 兒玉和久, 堀尾英治, 坂本知浩「橈骨動脈アプローチによるR2Pシステムを用いたEVTの検討」第34回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会 2022年8月(宮崎)
73. 井上雅之「高度石灰化を伴う右冠動脈入口部でガイドワイヤーがスタックした1例」第34回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会〈2022CVIT 九州 Complication Award〉2022年8月(宮崎)
74. 堀尾英治「重症3枝病変、Severe MRを合併した治療抵抗性心不全の一例」第34回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会〈会長企画〉2022年8月(宮崎)
75. 坂本知浩「Real World Digital Experience」第34回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会 2022年8月(宮崎)
76. 坂本知浩「IFUを変えたエビデンス the Onyx ONE Clear Study」第34回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会 2022年8月(宮崎)
77. 津田祐作, 稲森大治「薬剤による内分泌異常から低カリウム血症、下腿浮腫を来した1例」第338回日本内科学会九州地方会 2022年8月(WEB)
78. 坂本知浩「特別レクチャー 教えて！坂本先生！～自己拡張型生体弁の極意～Low Risk時代のTAVI治療 自己拡張型TAVI弁を使いこなす！」第28回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)中国四国地方会 2022年9月(岡山)
79. 福田俊樹, 鈴山寛人, 田口英詞, 劔 卓夫, 古山准二郎, 坂本知浩「アシナガバチ刺傷を契機としたKounis症候群の1例」第339回日本内科学会九州地方会 2022年11月(WEB・大分)
80. 鶴崎祐太, 大西史峻, 根岸耕大, 吉村あきの, 岡松秀治, 田中靖章, 劔 卓夫, 奥村 謙, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎「Marshall静脈ー左房間伝導の同定により根治しえた心房中隔欠損症に併発した非通常型心房粗動の1例」第133回日本循環器学会九州地方会 第35回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会 第7回冬季症例検討会 2022年12月(久留米)
81. 坂本知浩「TAV in TAV適応拡大がもたらすこれからのAS治療～2020年改訂版 弁膜症治療のガイドラインを踏まえて～」第133回日本循環器学会九州地方会 第35回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会 第7回冬季症例検討会 2022年12月(久留米)

### 【勉強会・セミナー】

1. 坂本知浩「SHD3 TAVI self expandable valve LIVE Cusp overlap technique up date」KOKURA LIVE2022 2022

年5月(WEB)

2. 神波 裕「Small Anatomyにおける Evolut™の最新エビデンス」KOKURA LIVE2022 2022年5月(WEB)
3. 松浦純也, 鶴木 崇, 稲森大治, 亀谷智子, 豊福尚且, 長谷川さところ, 中山智子, 神波 裕, 鈴山寛人, 堀尾英治, 田口英詞, 澤村匡史, 中尾浩一, 坂本知浩「経皮的止血デバイス(Proglide)によるVA-ECMO及びImpella抜去の有効性及び安全性についての検討」河田町循環器フォーラム～第13回心臓病研究会～ 2022年5月(WEB)
4. 鶴木 崇「<Key Note Lecture そのECPELLAの入れ方と管理, 正しかったですか?> ECPELLAの原理・管理・エビデンス」豊橋ライブ CHIP インターベンション2022 2022年6月(WEB)
5. 鶴崎祐太, 古山准二郎, 坂本知浩「ASDに合併した非通常型心房粗動に対してMarshall静脈-左房間のconnectionを同定することで根治に成功した1例」第10回熊本心血管総合カンファレンス 2022年9月(熊本)
6. 稲森大治「COVID-19感染の為、VA-ECMO 確立に難渋した右室梗塞の一例」第44回九州虚血性心疾患研究会 2022年10月(福岡)
7. 中山智子「大動脈弁狭窄症を伴う急性心筋梗塞に対して経皮的動脈弁置換術並びにImpella5.5を挿入し救命した一例」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(熊本)

## 脳神経外科

### 【原著論文】

1. 竹島裕貴, 山城重雄, 高島 諒, 鈴木悠平, 萩田大地, 竹崎達也, 賀来泰之, 牟田大助, 加治正知, 西 徹, 武笠晃丈「当院における内視鏡下脳内血腫除去術導入初期の治療成績」脳卒中の外科;2022年.50(3):200-204
2. 山村理仁, 天達俊博, 村井 晏, 福岡真惟, 植木 航, 山城重雄「無症候性で見つかったDevelopmental venous anomalyが脳出血と進行性の流出路閉塞を来した1例」CI研究;2022年.44(2):109-116

### 【著書・総説】

1. 加治正知, 山城重雄, 瀬戸 弘, 西 徹「標準化と個別化の狭間で－電子パスがもたらす新しいパスのかたち－」日本クリニカルパス学会誌;2022年.24(2):143-145

### 【学会】

1. 山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 村井 晏, 福岡真惟, 植木 航「抗血小板療法中におけるくも膜下出血後水頭症の治療成績」第23回日本正常圧水頭症学会 2022年6月(千葉)
2. 山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 村井 晏, 福岡真惟, 植木 航, 後藤智明「治療決定後短期間で破裂した未破裂脳動脈瘤の検討」第31回日本脳ドック学会総会 2022年6月(WEB・大磯)
3. 山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 村井 晏, 福岡真惟, 植木 航, 後藤智明「抗血栓薬に伴う脳出血に対する手術の安全性と有効性」日本脳神経外科学会第81回学術総会 2022年9月(WEB・横浜)
4. 山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 水上秀紀, 植木 航, 後藤智明「抗血栓療法中の脳内出血に対して内視鏡手術は開頭術より有用か?」第29回日本神経内視鏡学会 2022年11月(軽井沢)
5. 植木 航, 加治正知, 竹崎達也, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 水上秀紀, 福岡真惟, 山城重雄「血管内治療firstへの移行に伴う破裂脳動脈瘤に対する治療成績の検討」第38回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術集会 2022年11月(大阪)
6. 山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 水上秀紀, 植木 航, 鈴木和貴, 後藤智明「未破裂脳動脈瘤術直後に麻痺をきたした症例の検討」第4回SANカンファレンス(Standard and Alternative technique of Neurosurgery conference) 2022年11月(秋田)
7. 山城重雄, 上田隆太, 天達俊博, 山村理仁, 水上秀紀, 植木 航, 鈴木和貴, 加治正知「当院におけるLOVA型水頭症の治療経験」第24回日本正常圧水頭症学会学術集会 2023年2月(北見)
8. 山城重雄, 水上秀紀, 天達俊博, 植木 航, 山村理仁, 上田隆太, 鈴木和貴, 加治正知「抗凝固薬内服中の高齢者の外傷性

頭蓋内出血に対する中和剤使用の現状と治療成績」第46回日本脳神経外傷学会 2023年2月(岡山)

9. 天達俊博「難治性慢性硬膜下血腫に対する中硬膜動脈塞栓術の解析」第46回日本脳神経外傷学会 2023年2月(岡山)
10. 山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 水上秀紀, 植木 航, 鈴木和貴, 後藤智明, 西 徹, 藤岡正導「未破裂脳動脈瘤クリッピング術における surgical nuance – 合併症症例に学ぶ –」第52回日本脳卒中の外科学会学術集会 STROKE2023<シンポジウム> 2023年3月(WEB・横浜)
11. 山城重雄, 水上秀紀, 天達俊博, 植木 航, 山村理仁, 上田隆太, 鈴木和貴, 後藤智明, 加治正知「第Xa阻害薬関連頭蓋内出血に対する Andexanet alfa の使用経験と課題」第48回日本脳卒中学会学術集会 STROKE2023 2023年3月(WEB・横浜)
12. 加治正知「多職種周術期管理チーム(PERIO)と新しい電子パスシステムがもたらす安全で効率的な手術環境」第52回日本脳卒中の外科学会学術集会 STROKE2023 2023年3月(WEB・横浜)
13. 西 徹, 加治正知, 山城重雄, 水上秀紀, 天達俊博, 植木 航, 山村理仁, 上田隆太, 鈴木和貴, 後藤智明「破裂血豆状動脈瘤に対して wrapping を用いて順行性血流を温存する直達手術法の長期成績と課題」STROKE2023 2023年3月(WEB・横浜)
14. 天達俊博, 山村理仁, 上田隆太, 水上秀紀, 加治正知, 後藤智明, 植木 航, 鈴木和貴, 山城重雄「破裂椎骨動脈解離性動脈瘤の病変位置診断に造影MRI vessel wall imaging が有用であった一例」第143回日本脳神経外科学会九州支部会 2023年3月(久留米)
15. 植木 航, 上田隆太, 後藤智明, 加治正知, 天達俊博, 水上秀紀, 山村理仁, 鈴木和貴, 山城重雄「ガンマナイフ治療後の晩期障害として放射線誘発性海綿状血管腫を認めた一例」第143回日本脳神経外科学会九州支部会 2023年3月(久留米)

### 【勉強会・セミナー】

1. 山城重雄, 上田隆太, 加治正知, 天達俊博, 山村理仁, 村井 晏, 福岡真惟, 植木 航, 後藤智明「80歳以上の高齢者に対する聴神経腫瘍摘出術」第31回日本聴神経腫瘍研究会 2022年7月(東京)

## 脳神経内科

### 【原著論文】

1. Naganuma M, Inatomi Y, Yonehara T, Nakajima M, Ueda M. 「Underdosed Direct Oral Anticoagulants in Atrial Fibrillation Patients Reduce Stroke Severity and Improve Outcome.」 *Cerebrovasc Dis.*;2022年 .51(1):473-480
2. Inatomi Y, Suzuki Y, Yonehara T, Nakajima M. 「Tremor-like grasp phenomenon: case series study.」 *Neurol Sci.*;2022年 .43(10):5927-5932
3. Inatomi Y, Nakajima M, Yonehara T. 「Cortical involvement of a recent infarct contralateral to early focal seizures in ischemic stroke」 *Intern Med.*;2023年 in press
4. Inoue Y, Nakajima M, Inatomi Y, Masuda T, Misumi Y, Nomura T, Uetani H, Hirai T, Ueda M. 「Reversible Periventricular Hyperintensity Lesions in Cerebral Amyloid Angiopathy: A Case Mimicking Cerebral Amyloid Angiopathy-related Inflammation.」 *Intern Med.*;2022年 .61(23):3581-3584
5. Yoshimoto T, Yamagami H, Sakai N, Toyoda K, Hashimoto Y, Hirano T, Iwama T, Goto R, Kimura K, Kuroda S, Matsumaru Y, Miyamoto S, Ogasawara K, Okada Y, Shiokawa Y, Takagi Y, Tominaga T, Uno M, Yoshimura S, Ohara N, Imamura H, Sakai C 「Impact of COVID-19 on the Volume of Acute Stroke Admissions: a Nationwide Survey in Japan. *Neurol Med Chir(Tokyo)*」 ;2022年 .62:369-376
6. Hashimoto Y, Komori M, Tanji Y, Ozeki A, Hirata K 「Lasmiditan for single migraine attack in Japanese patients with cardiovascular risk factors: subgroup analysis of a phase 2 randomized placebo-controlled trial」 *Expert Opin Drug Saf.*;2022年 .21:1495-1503



7. 生田源起, 牧野敬史, 高松孝太郎, 高田 明, 和田邦泰, 橋本洋一郎「雷鳴頭痛の発症早期に硬膜下血腫を併発した reversible cerebral vasoconstriction syndrome (RCVC) の1例」臨床神経;2022年.62:732-735
8. 宮本 享, 小笠原邦昭, 橋本洋一郎, 藤本 茂, 竹川英宏, 和田邦泰, 井口保之, 片岡大治, 豊田章宏, 百田武司, 武田保江, 田村綾子, 大久保暢子, 野口百香, 早坂由美子, 林 真紀, 星野由利子, 藤井由紀代, 取出涼子, 笠松信幸, 和久美恵, 斉藤秀之, 大畑光司, 立石雅子, 深浦順一「脳卒中相談窓口マニュアル」;2022年.44:449-471
9. 位田隆一, 井林雪郎, 小笠原邦昭, 片岡大治, 古賀政利, 塩川芳昭, 竹川英宏, 中島 弘, 橋本洋一郎, 藤井由紀代, 藤本 茂, 宮本 享, 薬師寺祐介(脳卒中における緩和と療養の生命倫理に関するプロジェクトチーム)「自宅復帰困難な後遺症を呈する脳卒中の維持期(生活期)における緩和と療養に関する提言」脳卒中;2022年.44:671-679
10. 位田隆一, 井林雪郎, 小笠原邦昭, 片岡大治, 古賀政利, 塩川芳昭, 竹川英宏, 中島 弘, 橋本洋一郎, 藤井由紀代, 藤本 茂, 宮本 享, 薬師寺祐介, 川俣貴一, 山本哲哉, 園生雅弘, 坂本哲也(重症脳卒中における生命倫理プロジェクトチーム)「重症脳卒中急性期の説明のあり方に関する提言」脳卒中;2023年.45:71-77

### 【著書・総説】

1. 橋本洋一郎「END OF LIFE CARE エンド オブ ライフ ケア すべての人の命とくらしのために、」(日本エンドオブ ライフ ケア学会監修、平原佐斗司、荻野美恵子編集)南山堂;2022年:301-312
2. 和田邦泰, 高松孝太郎, 橋本洋一郎「脳血管障害(医原性を除く)。COVID-19神経ハンドブック -急性期、後遺症からワクチン副反応まで-」(下畑享良編集)中外医学社;2022年:129-142
3. 橋本洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 米原敏郎「脳動脈解離に対して抗血栓薬はどうすべきであるか?」脳卒中治療 Controversy(木村和美編集)中外医学社;2022年:128-131
4. 橋本洋一郎「脳卒中の栄養管理」認定NSTガイドブック 2023(改訂第6版)(日本病態栄養学会編集)南江堂;2023年:160-168
5. 橋本洋一郎「高齢者の栄養」認定NSTガイドブック 2023(改訂第6版)(日本病態栄養学会編集)南江堂;2023年:275-279
6. 稲富雄一郎「古くて新しい脳卒中症候学(mimicsとchameleon)」medicina;2023年:572 - 577
7. 橋本洋一郎, 高松孝太郎, 和田邦泰「二次性頭痛。」Clinical Neuroscience;2022年.40:662-665
8. 橋本洋一郎「日常診療における禁煙支援のコツ -ニコチン依存症に対する行動変容ステージモデルの活用-」大阪保険医雑誌;2022年.67:55-62
9. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 - CGRP 関連抗体とラスミジタンの登場時代 -」鹿児島市医報;2022年.61(9):28-34
10. 橋本洋一郎「頭痛診療概論 - これから頭痛診療に参入するためのガイド -」medicina;2022年.59(13):2338-2342
11. 橋本洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 米原敏郎「地域における頭痛診療の体制」脳神経内科;2023年.98:336-343
12. 橋本洋一郎「脳卒中の地域連携 - 令和時代の新たな展開 -」内科学会雑誌;2023年.112:368-376
13. 山下武志, 秋下雅弘, 海北幸一, 合屋雅彦, 橋本洋一郎「高齢者の心原性脳塞栓症を抑制するための治療を考える ~ NVAF Management on Active Senior ~ 前編」Medical tribune;2022年.55(9):5-7
14. 山下武志, 秋下雅弘, 海北幸一, 合屋雅彦, 橋本洋一郎「高齢者の心原性脳塞栓症を抑制するための治療を考える ~ NVAF Management on Active Senior ~ 後編」Medical tribune;2022年.55(10):5-7
15. 橋本洋一郎「急性再灌流療法により脳梗塞の転帰が改善」Medical tribune(WEB site);2022年:1-8
16. 橋本洋一郎「余命3年以上ある高齢者は厳格な降圧療法の適応あり」medical tribune(WEB site) ;2022年:1-9
17. 橋本洋一郎「ラスミジタン、トリプタン禁忌片頭痛にも有効」medical tribune(WEB site) ;2022年
18. 橋本洋一郎「特発性脳内出血患者治療ガイドライン2022(AHA/ASA)」medical tribune(WEB site) ;2022年
19. 橋本洋一郎「急性期脳梗塞に対する再開通両方のガイドライン遵守がアウトカムを改善」medical tribune(WEB site) ;2022年

20. 橋本洋一郎「プライマリケアにおける long covid 臨床指針」 medical tribune (WEB site) ;2022年:1-6
21. 橋本洋一郎「機械的血栓回収療法は脳底動脈閉塞にも有効 中国・ATTENTION 試験、BAOCHE 試験」 medical tribune (WEB site) ;2022年:1-8
22. 橋本洋一郎「CGRP 関連抗体時代の片頭痛診療－欧州頭痛連盟ガイドライン－」 medical tribune (WEB site) ;2022年:1-10
23. 橋本洋一郎「私が選んだ医学 2022 年の 3 大ニュース・2023 年医学はこうなる」 medical tribune (WEB site) ;2023年:1-9
24. 橋本洋一郎「高い統制感でストレスによる脳卒中リスク減 32 ヶ国・2 万 5,000 例超での検討」 medical tribune (WEB site) ;2023年:1-7
25. 橋本洋一郎「直接作用型経口抗凝固薬内服中の rt-PA 静注療法」 medical tribune (WEB site) ;2023年:1-6
26. 橋本洋一郎「頭痛の日でグリーンにライトアップ 熊本城も緑色に」 medical tribune (WEB site) ;2023年:1-7
27. 橋本洋一郎「脳卒中慢性期歩行リハの有効性を示す」 medical tribune (WEB site) ;2023年:1-8
28. 橋本洋一郎「発症 24 時間超えの脳梗塞にも血管内血栓回収療法は有効」 m3 (WEB site) スペシャリストの視点;2023年:1-4
29. 橋本洋一郎「薬物乱用頭痛の治療ガイドライン(ドイツ)」 m3 (WEB site) スペシャリストの視点;2023年:1-7
30. 橋本洋一郎「片頭痛における発作間欠期負担」 m3 (WEB site) スペシャリストの視点;2023年:1-4
31. 橋本洋一郎「片頭痛診療の 10 ステップ」 m3 (WEB site) 片頭痛診療のコツを極める連載①;2023年:1-6
32. 橋本洋一郎「熊本発・脳卒中の地域連携、「電話一本 1 週間」の衝撃とは－橋本洋一郎・済生会熊本病院脳卒中センター特別顧問に聞く Vol.1」 m3 (WEB site) 地域情報(県別);2023年:1-4
33. 橋本洋一郎「中途半端な急性期病院が存在しても意味がない－橋本洋一郎・済生会熊本病院脳卒中センター特別顧問に聞く Vol.2」 m3 (WEB site) 地域情報(県別);2023年:1-4
34. 橋本洋一郎「宮本 享教授退任に際して京都大学脳神経外科に向けてのメッセージ」 京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 脳神経外科学教室年報;2022年:41-42
35. 橋本洋一郎「日本脳卒中協会 設立 25 周年①」 JSA News;2022年(70):8-9
36. 橋本洋一郎「脳卒中相談窓口と日本脳卒中医療ケア従事者連合」 JSA News;2022年(70):2-3
37. 橋本洋一郎「日本脳卒中協会 設立 25 周年②」 JSA News;2022年(71):7-9
38. 橋本洋一郎「日本脳卒中協会 設立 25 周年③」 JSA News;2023年(72):10
39. 橋本洋一郎「いま、日常のありがたさを考える」 熊本保険医新聞;2022年(560):5
40. 橋本洋一郎「第 13 回保団連勤務医交流会 参加報告」 熊本保険医新聞;2022年(561):8
41. 橋本洋一郎「脳卒中診療 明日へのシナリオ」 熊本保険医新聞;2022年(562):2
42. 橋本洋一郎「2022 年度 保団連研究部会・学術交流会」 熊本保険医新聞;2022年(563):5
43. 橋本洋一郎「ビッグデータ解析からみえてくる『治す力』」 熊本保険医新聞;2022年(564):1
44. 橋本洋一郎「勤務医の定年」 熊本保険医新聞;2022年(564):16
45. 橋本洋一郎「保団連医療研究フォーラム シンポジウム」 熊本保険医新聞;2022年(565):6
46. 橋本洋一郎「一笑一盃」 熊本保険医新聞;2023年(566):2
47. 木村孝文, 森永博史, 橋本洋一郎, 西濱亮介, 秋月美和, 清田武俊「新春放談会 法人化から 6 年 協会が目指すもの、その未来」 熊本保険医新聞;2023年(566):3-6
48. 橋本洋一郎「保険診療」 熊本保険医新聞;2023年(566):10
49. 橋本洋一郎「片頭痛」 熊本県保険医協会 勤務医部会ウェブサイト;2023年

50. 橋本洋一郎「脳梗塞急性期治療」熊本県保険医協会 勤務医部会ウェブサイト;2023年
51. 橋本洋一郎「脳梗塞二次予防」熊本県保険医協会 勤務医部会ウェブサイト;2023年
52. 橋本洋一郎「TIA」熊本県保険医協会 勤務医部会ウェブサイト;2023年
53. 橋本洋一郎「禁煙支援」熊本県保険医協会 勤務医部会ウェブサイト;2023年
54. 橋本洋一郎「禁煙支援のコツ - 5Aアプローチ -」宮城保険医新聞;2022年(1798):2
55. 橋本洋一郎「禁煙支援のコツ - 行動変容ステージモデル -」宮城保険医新聞;2022年(1799):2
56. 橋本洋一郎「新型タバコの健康への影響」宮城保険医新聞;2022年(1800):2
57. 橋本洋一郎, 水谷暢秀, 今井 昇, 宮田嘉世子, 八木大英「地域で救う片頭痛患者」大塚製薬株式会社取材;2022年:1-4
58. 橋本洋一郎「勤務委員会から勤務医部会へ」全国保険医新聞;2023年(2923):7

### 【学会】

1. 永沼雅基, 池袋雄太, 川本佳右, 原田しずか, 長尾洋一郎, 稲富雄一郎, 米原敏郎, 中島誠, 植田光晴「標準用法未満の直接経口抗凝固剤が脳梗塞入院時重症度と3ヵ月後転帰に与える影響」第63回日本神経学会学術集会大会 2022年5月(WEB・東京)
2. 橋本洋一郎「神経難病、脳卒中における治療と仕事の両立支援」第63回日本神経学会学術集会〈シンポジウム注目すべき3つのキーワード - COVID時代のバーンアウト, 厚生労働行政参画, 治療と仕事の両立支援 -〉2022年5月(WEB・東京)
3. 橋本洋一郎「心原性脳塞栓症の治療と予防 - 抗血栓療法を中心に -」第42回日本脳神経外科コンgres総会〈ランチョンセミナー〉2022年5月(WEB・大阪)
4. 橋本洋一郎「喫煙と脳卒中」第44回日本血栓止血学会学術集会〈会長企画3 喫煙と血栓 - 基礎と臨床の最近の話題〉2022年6月(WEB・仙台)
5. 橋本洋一郎「脳卒中と循環器病克服5ヵ年計画と循環器病対策基本法 - 脳卒中多職種連携のための日本脳卒中医療ケア従事者連合の誕生 -」第32回日本医療薬学会年会〈シンポジウム 脳卒中患者を支える薬剤師は何を考えてどうすすめるか〜病診連携を考える〜〉2022年9月(WEB・高崎)
6. 橋本洋一郎「脳神経外科医と頭痛専門医の連携 ~地域での取り組み~」日本脳神経外科学会第81回学術総会〈シンポジウム 明日から役立つ頭痛診療のコツと医療連携〉2022年9月(WEB・横浜)
7. 川本佳右, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎「脳梗塞血栓回収療法におけるステントリトリバー選択, 回収手技と再開通」第38回日本脳神経血管内治療学会学術集会 2022年11月(WEB・大阪)
8. 橋本洋一郎「脳卒中の地域連携 - 令和時代の新たな展開 -」日本内科学会学術集会第50回内科学の展望 2022年11月(WEB・長崎)
9. 橋本洋一郎「脳神経内科医が脳卒中を診ることの意義、脳卒中先進県での経験を踏まえて」STROKE〈シンポジウム 日本神経学会における脳卒中への取り組み〉2023年3月(WEB・横浜)
10. 橋本洋一郎「脳卒中治療のこれから」第32回日本医学会公開フォーラム 健康長寿達成のための脳卒中・循環器病対策〜脳卒中・循環器病対策基本法の成立を受けて・課題と展望〜 2022年10月(WEB)
11. 末継智士, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎「Fisher 症候群と Guillain-Barre 症候群の overlap と考えられた1例」第338回日本内科学会九州地方会 2022年8月(鹿児島)
12. 稲富雄一郎, 川本佳右, 池袋雄太, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 橋本洋一郎, 米原敏郎, 中島誠「振戦様運動を伴う把握現象を来した3例」第238回日本神経学会九州地方会 2022年12月(鹿児島)

### 【勉強会・セミナー】

1. 稲富雄一郎「失敗の神経内科学「正常性バイアス」から逃れるための3つのキーワード」宇土地区医師会学術講演会 2022年4月(宇土)
2. 稲富雄一郎「視覚性認知の障害, 特に視覚性到達運動障害について」第3回熊本高次脳機能障害を学ぶ会 2022年4

月(熊本)

3. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛における役割」 呉脳疾患懇話会 2022年4月(WEB・呉)
4. 橋本洋一郎「脳梗塞の抗凝固療法と抗血小板療法－効果と安全性のバランス－」 岡山エリキュースWEBセミナー 2022年4月(WEB・岡山)
5. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」 Chikugo Migraine Seminar 2022年4月(久留米)
6. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛における役割」 Migraine Web Seminar 2022年4月(WEB・所沢)
7. 橋本洋一郎「令和時代の脳卒中治療戦略」 西日本てんかんよろず相談セミナー 2022年4月(WEB)
8. 橋本洋一郎「臨床医のための不眠症治療のコツ」 上益城医師会講演会 2022年4月(上益城)
9. 橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療－抗凝固療法を中心に－」 日本心血管脳卒中学会 2022年4月(徳島)
10. 橋本洋一郎「片頭痛診療の発展と診療ネットワーク－抗CGRP抗体時代の新たな展開－」 Brain Disease Bridging Seminar 2022年4月(熊本)
11. 橋本洋一郎「医療連携による地域完結型の頭痛診療－抗CGRP受容体抗体の登場を踏まえて－」 片頭痛地域連携セミナー in 熊本 2022年4月(熊本)
12. 橋本洋一郎「医療連携による地域完結型の頭痛診療－抗CGRP受容体抗体の登場を踏まえて－」 石川県小松市・能美市・加賀市の3市合同の医師会定例学術集会 2022年5月(WEB)
13. 橋本洋一郎「脳卒中・循環器病対策としての降圧療法」 脳卒中ケアカンファレンス 2022年5月(WEB・前橋)
14. 橋本洋一郎「脳卒中・循環器病対策としての降圧療法」 世界高血圧デーにエンレストを考える 2022年5月(熊本)
15. 橋本洋一郎「令和時代の新たな脳卒中診療体制の構築－心原性脳塞栓症の治療・予防を含めて－」 阪神脳卒中セミナー 2022年5月(WEB・西宮)
16. 橋本洋一郎「明日から始める新しい片頭痛診療－STOP慢性化－」 第63回日本神経学会学術大会 ランチョンセミナー 2022年5月(東京)
17. 橋本洋一郎「脳卒中・循環器病対策としての降圧療法」 上越学術講演会 2022年5月(上越)
18. 橋本洋一郎「脳卒中の地域連携について－令和時代の新たな展開－」 広島県府中地区医師会学術講演会 2022年5月(府中)
19. 橋本洋一郎「医療連携による地域完結型の頭痛診療－抗CGRP受容体抗体の登場を踏まえて－」 アイモビーグ関連WEB講演会 in 新潟 2022年5月(WEB・新潟)
20. 橋本洋一郎「対策基本法や5ヵ年計画における脳卒中診療」 熊本県の循環器病対策を考える会～脳卒中・循環器病対策基本法への取り組み～ 2022年5月(熊本)
21. 橋本洋一郎「Xa因子阻害剤の中和薬の臨床的意義」 Ondexxya TV Symposium 2022年5月(熊本)
22. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」 専門医×かかりつけ医 片頭痛医療連携フォーラム 2022年6月(WEB・静岡)
23. 橋本洋一郎「医療連携による地域完結型の頭痛診療－抗CGRP受容体抗体の登場を踏まえて－」 アイモビーグ関連WEB講演会 in 茨城 2022年6月(WEB)
24. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」 片頭痛の誤解とホントを学ぶ会 2022年6月(加古川)
25. 橋本洋一郎「日常診療における禁煙支援のコツ－ニコチン依存症に対する行動変容ステージモデルの活用－」 大阪府保険医協会第57回内科会員懇談会 2022年6月(WEB・大阪)
26. 橋本洋一郎「脳梗塞治療・予防の過去・現在・未来－心原性脳塞栓症を中心に－」 イグザレルト10周年記念講演会 2022年6月(熊本)
27. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」 都城市北諸県郡医師会内科医会学術講演会 2022年6月(WEB・宮崎)



28. 橋本洋一郎「脳梗塞の再発予防 -抗血栓薬を中心に-」八戸脳卒中を知る会 2022年6月(WEB・八戸)
29. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」片頭痛診療のこれからを考えるin 神奈川 2022年6月(横浜)
30. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -高CGRP抗体とラスミジタンの登場-」レイボー錠新発売記念講演会 in 熊本 2022年6月(熊本)
31. 橋本洋一郎「脳卒中領域の動向」第40回熊本脳卒中地域連携ネットワーク研究会 2022年7月(熊本)
32. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -CGRP関連抗体とラスミジタンの登場-」東京・山梨WEB学術講演会 2022年7月(WEB・東京・山梨)
33. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」第1回県南フォーラム 2022年7月(WEB・熊本)
34. 橋本洋一郎「認知症を含む神経疾患と睡眠障害」熊本県南地区不眠症診療 Webセミナー 2022年7月(WEB)
35. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来-抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」鹿児島内科医会学術講演会 2022年7月(鹿児島)
36. 橋本洋一郎「脳卒中の治療と地域連携 -令和時代の新たな展開-」仙台学術講演会 2022年7月(WEB・仙台)
37. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来-抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」地域で考える片頭痛診療 2022 2022年7月(WEB・唐津)
38. 橋本洋一郎「医療連携による地域完結型の頭痛診療 -CGRP関連抗体薬の登場を踏まえて-」頭痛の医療連携の講演会 2022年7月(福岡)
39. 橋本洋一郎「片頭痛診療の発展と診療ネットワーク -抗CGRP関連抗体時代の新たな展開-」広島県保険医協会学術講演会 2022年7月(広島)
40. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」九州web片頭痛講演会 2022年8月(WEB)
41. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」かかりつけ医のための脳卒中Webセミナー 2022年8月(WEB・名古屋)
42. 橋本洋一郎「5ヵ年計画と対策基本法時代の脳卒中診療 -明日へのシナリオ-」京都府における脳卒中医療を考える会 2022年8月(京都)
43. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」アジヨビ発売1周年記念講演会 in 香川 2022年8月(香川)
44. 橋本洋一郎「医療連携による地域完結型の頭痛診療 -抗CGRP受容体抗体の登場を踏まえて-」アイモビーグ関連WEB講演会 in 旭川 2022年8月(WEB・旭川)
45. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」宮崎県北片頭痛webセミナー 2022年8月(WEB・延岡)
46. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」片頭痛Expertセミナー 2022年8月(WEB・札幌)
47. 川本佳右, 池袋雄太, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎「rt-PA 静注後に小脳の異所性脳出血をきたした急性期脳梗塞の1例」第140回熊本神経カンファレンス 2022年8月(熊本)
48. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」新しい片頭痛診療を考える会 in 能登 2022年9月(WEB・能登)
49. 橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療 -抗凝固療法を含めて-」Kagawa Stroke and AF Conference 2022年9月(WEB・香川)
50. 橋本洋一郎「脳卒中の発症予防と再発予防」特命講師フォローアップ研修:産業医向け講習会 2022年9月(WEB・品川)
51. 橋本洋一郎「熊本における脳卒中地域連携の過去・現在・未来」脳卒中診療の明日へのシナリオ I 京都~医療・ケアに関する多職種・地域連携を考える~ 2022年9月(WEB・京都)

52. 橋本洋一郎「脳卒中予防における脳卒中治療ガイドライン2021のポイント -高血圧・心房細動・禁煙対策を中心に-」滋賀県湖北医師会講演会 2022年9月(WEB)
53. 橋本洋一郎「脳卒中の治療と地域連携 -令和時代の新たな展開-」脳卒中の地域連携を考える 2022年9月(東京)
54. 橋本洋一郎「熊本県における脳卒中予防対策」ストップ! NO 卒中プロジェクト2022支部講演会 in 熊本 2022年10月(熊本)
55. 橋本洋一郎「かかりつけ医による抗凝固療法 -令和時代の地域完結型の脳卒中診療-」エリキュースWebinar 講演会 2022年10月(WEB)
56. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」片頭痛治療を考えるアジョビ皮下注発売1周年WEB講演会 2022年10月(大阪)
57. 橋本洋一郎「地域完結型の脳卒中診療体制 -脳卒中リハビリテーションを中心に-」ストップ! NO 卒中プロジェクト in 岩手 2022年10月(WEB・盛岡)
58. 橋本洋一郎「脳梗塞治療の過去、現在、未来」ストップ! NO 卒中プロジェクト佐賀支部講演会 2022年10月(佐賀)
59. 橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療 -脳卒中の発症・再発予防を中心に-」ストップ!NO 卒中大分支部講演会 2022年10月(大分)
60. 橋本洋一郎「脳卒中の治療と地域連携 -令和時代の新たな展開-」八千代市医師会脳卒中地域連携講演会 2022年10月(WEB・八千代)
61. 橋本洋一郎「脳卒中予防の新たな展開 -高血圧・心房細動・喫煙対策を中心に-」ストップ!NO 卒中福島支部講演会 2022年10月(WEB・福島)
62. 橋本洋一郎「臨床医のための不眠症治療のコツ」宇土医師会学術講演会 2022年11月(宇土)
63. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」AJOVY 発売1周年記念講演会 in Saitama 2022年11月(埼玉)
64. 橋本洋一郎「片頭痛診療のファーストステップ -片頭痛患者さんを我慢の楔から解放できるか-」糸島医師会学術講演会 2022年11月(WEB・糸島)
65. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」県北片頭痛セミナー 2022年11月(玉名)
66. 橋本洋一郎「脳卒中診療 明日へのシナリオ -令和時代の脳卒中-」ストップ! NO 卒中プロジェクト支部講演会 in 新潟 2022年11月(新潟)
67. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」第4回板橋区医療連携講演会~気軽に学ぶ神経内科~ 2022年11月(WEB・東京)
68. 橋本洋一郎「脳卒中・循環器病対策としての高圧療法」Stop 脳卒中 高血圧診療 医師会学術講演会 2022年11月(鳥取)
69. 橋本洋一郎「脳卒中の治療と地域連携 -令和時代の新たな展開-」stroke Hot Topics in 横浜北部 2022年11月(横浜)
70. 橋本洋一郎「熊本の医療体制を踏まえた脳卒中の治療と予防」熊本県循環器病対策研修会 2022年12月(玉名)
71. 稲富雄一郎「今さら人に聞けない? 失語症タイプ分類再考」第4回熊本高次脳機能障害を学ぶ会 2022年12月(熊本)
72. 橋本洋一郎「アクティブシニアの抗凝固療法 -脳梗塞再発予防を中心に-」イグザレルトWEBカンファレンス 2023年1月(WEB)
73. 橋本洋一郎「新たな片頭痛治療の時代到来 -抗CGRP抗体とラスミジタンの登場-」かかりつけ医の為の片頭痛webセミナー 2023年1月(天草)
74. 橋本洋一郎「片頭痛・卵円孔開存・潜因性脳梗塞のmystery triangle -抗CGRP抗体・ラスミジタン時代の新たな展開-」頭痛診療UpToDate 2023年1月(福島)

75. 稲富雄一郎「神経心理学を学ぼう その症候、どう考えますか？」第11回 日本言語聴覚士協会 九州地区学術集会 2023年1月(WEB・熊本)
76. 橋本洋一郎「脳卒中・循環器病対策としての降圧療法」血管領域 高血圧 WEBセミナー 2023年2月(WEB・群馬)
77. 橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療・診療ネットワーク -てんかん診療を含めて-」島根学術講演会 2023年2月(島根)
78. 橋本洋一郎「片頭痛治療の新たな展開 -ラスミジタンとCGRP関連抗体の登場-」卸勤務薬剤師継続研修会 2023年2月(WEB・福岡)
79. 橋本洋一郎「5ヵ年計画と対策基本法時代の脳卒中診療 -明日へのシナリオ-」京都府における脳卒中医療を考える会 2023年2月(WEB・京都)
80. 橋本洋一郎「MRIで繋がる 脳専門かかりつけ医における脳卒中と片頭痛診療」Stroke Clinic Premium Forum 2023年2月(東京)
81. 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」Migraine Meeting in Miyazaki 2023年2月(宮崎)
82. 稲富雄一郎「脳卒中の神経心理学 症候-病巣不一致時の考え方」第10回宮崎神経心理セミナー 2023年2月(WEB・宮崎)
83. 橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める」Migraine Area Speakers Academy in FUKUOKA 2023年3月(福岡)
84. 橋本洋一郎「心原性脳塞栓症の治療と診療体制 -令和時代の新たな展開-」心房細動週間におけるインターネット講演会 2023年3月(WEB)
85. 稲富雄一郎「抗てんかん薬変更後に再発した脳出血後てんかん患者様の経験からの考察」脳卒中後てんかん診療セミナー in熊本 2023年3月(熊本)
86. 稲富雄一郎「Stroke mimicsとStroke chameleon 正常性バイアスからの脱却」第48回日本脳卒中学会 2023年3月(横浜)

## 救急総合診療センター

### 【原著論文】

1. Atsushi Fukunaga, Miwa Kishimoto, Junichi Maehara 「Physician awareness and understanding of hereditary angioedema: A web-based study in Japan」 J Cutaneous Imm Allergy;2022年.5:158-169
2. Beverley Yamamoto, Daisuke Honda, Isao Ohsawa, Kazumasa Iwamoto, Takahiko Horiuchi, Atsushi Fukunaga, Junichi Maehara, Kouhei Yamashita, Michihiro Hide 「Burden of illness seen in hereditary angioedema in Japanese patients: Results from a patient reported outcome survey」 Intractable Rare Dis Res;2023年.12:35-44
3. 佐藤友子, 前原潤一 「外傷性気胸に高濃度ブドウ糖液を用いた胸膜癒着術が奏効した1例」日本外傷学会雑誌;2022年.36(3):320-323
4. 飯尾純一郎, 尾崎健太郎, 宮島一実, 尾崎諒吏, 中山美里, 前原潤一 「繰り返し実施したfinger testが陰性であったものの, 筋膜の組織検査を追加することで診断することができた壊死性筋膜炎の1例」日本救急医学会雑誌;2022年.33(11):953-957

### 【著書・総説】

1. 飯尾純一郎 「【苦手→強い味方に 絶対マスター 血液ガス講座】(Part.3)血液ガス検査の実践知識 症例でもっとわかる 代謝性アシドーシス」みんなの呼吸器Respica;2023年.21(1):93-99
2. 飯尾純一郎, 澤村匡史 「循環管理」集中治療医学レビュー 2022-'23;2022年:30-35
3. 井上 聖, 飯尾純一郎 「【明日起こりうる急変対応 リーダーはあなた!】急変対応トップ5 血圧低下」レジデントノート;2022年.24(4):597-608

## 【学会】

1. 川野雄一朗「予測困難な遅発性脾破裂に対しTAEにて救命し得た1症例」第51回日本IVR学会総会 2022年6月 (WEB・神戸)
2. 佐藤友子「三次医療機関で働く救急救命士とメディカルコントロールの関わり」第8回救急救命学会学術集会 2022年8月 (WEB・京都)
3. 飯尾純一郎「Rapid Response Systemにおいて、バイタルサインの自動アラートシステムを導入したことによる効果」第50回日本救急医学会学術集会 2022年10月 (WEB・東京)
4. 飯尾純一郎, 尾崎健太郎, 尾崎諒吏, 中山美里, 井上聖, 松山結衣, 前原潤一「既存のRRSにプロアクティブラウンドを追加したことによる効果」第50回日本集中治療医学会学術集会 2023年3月 (京都)
5. 飯尾純一郎, 尾崎健太郎, 尾崎諒吏, 中山美里, 井上聖, 松山結衣, 前原潤一「骨セメント使用後に心停止となり, 四肢末端の塞栓症状から診断に至った骨セメント植込み症候群の一例」第50回日本集中治療医学会学術集会 2023年3月 (京都)
6. 佐藤友子「三次医療機関で働く救急救命士への期待と課題」第26回日本救急医学会九州地方会 2022年6月 (熊本)
7. 福永 崇「完全房室ブロックで失神し、大腿骨転子部骨折を合併したCOVID-19陽性患者(軽症)への新規ペースメーカーデバイス使用のメリット」第26回日本救急医学会九州地方会 2022年6月 (熊本)

## 【勉強会・セミナー】

1. 福永 崇「当院の循環器疾患の救急対応」富士・富士宮エリア循環器懇話会 2022年4月 (WEB・静岡)
2. 福永 崇「抗凝固薬の最近の話題」熊本WEBカンファレンス 2022年9月 (WEB・熊本)
3. 佐藤友子「Always rising after falling down～私なりの救急医ライフの続け方～」鹿児島救急郷中会 2022年11月 (WEB・鹿児島)
4. 佐藤友子「広域医療情報システム:EMS」第5回災害医療ロジスティクス要員養成講座 2022年12月 (熊本)
5. 福永 崇「フィジカルアセスメントを学ぶ」令和4年度臨床検査講習会 2022年12月 (WEB・熊本)

## 【座長・司会等】

1. 佐藤友子 第28回日本災害医学会総会・学術集会 口演 マニュアル・BCP 2023年3月 (盛岡)
2. 佐藤友子 第28回日本災害医学会総会・学術集会 ポスター マニュアル・BCP 2023年3月 (盛岡)
3. 佐藤友子 第45回熊本救急・集中治療研究会 ランチョンセミナー 2023年2月 (熊本・WEB)

## 集学的がん診療センター

---

## 【学会】

1. Taiga Otsuka, Tsuyoshi Shirakawa, Mototsugu Shimokawa, Taro Shibuki, Junichi Nakazawa, Shiho Arima, Keisuke Miwa, Futa Koga, Yoshihito Kubotsu, Yujiro Ueda, Ayumu Hosokawa, Shigeyuki Takeshita, Hozumi Shimokawa, Azusa Komori, Machiko Kawahira, Hisanobu Oda, Tatsunori Sakai, Shuji Arita, Toshihiko Mizuta, Kenji Mitsugi 「Nanoliposomal irinotecan with fluorouracil and folinic acid, S-1 alone, or FOLFIRINOX as second-line chemotherapy for advanced pancreatic cancer after gemcitabine plus nab-paclitaxel: A pooled analysis of NAPOLEON-1 and NAPOLEON-2」 ESMO-GI2022 2022年7月 (Barcelona)
2. Taiga Otsuka, Tsuyoshi Shirakawa, Mototsugu Shimokawa, Taro Shibuki, Junichi Nakazawa, Shiho Arima, Keisuke Miwa, Futa Koga, Yoshihito Kubotsu, Yujiro Ueda, Ayumu Hosokawa, Shigeyuki Takeshita, Hozumi Shimokawa, Azusa Komori, Machiko Kawahira, Hisanobu Oda, Tatsunori Sakai, Shuji Arita, Toshihiko Mizuta, Kenji Mitsugi 「Nanoliposomal irinotecan with fluorouracil and folinic acid, S-1 alone, or FOLFIRINOX as second-line chemotherapy for advanced pancreatic cancer after gemcitabine plus nab-paclitaxel: A pooled analysis of NAPOLEON-1 and NAPOLEON-2」 ESMO-Asia2022 2022年12月 (Singapore)



3. Takashi Imajima, Tsuyoshi Shirakawa, Mototsugu Shimokawa, Taiga Otsuka, Taro Shibuki, Junichi Nakazawa, Shiho Arima, Keisuke Miwa, Yoshinobu Okabe, Futa Koga, Yoshihito Kubotsu, Yujiro Ueda, Ayumu Hosokawa, Shigeyuki Takeshita, Hozumi Shimokawa, Azusa Komori, Machiko Kawahira, Hisanobu Oda, Tatsunori Sakai, Shuji Arita, Toshihiko Mizuta, Kenji Mitsugi 「Multicenter observational study of nanoliposomal irinotecan and fluorouracil/leucovorin in patients with unresectable or recurrent pancreatic cancer (NAPOLEON-2): Final retrospective results」 ASCO-GI2023 2023年1月(San Francisco)
4. Yasunori Kawaguchi, Tomomi Koike, Mototsugu Shimokawa, Taiga Otsuka, Taro Shibuki, Junichi Nakazawa, Shiho Arima, Keisuke Miwa, Futa Koga, Yujiro Ueda, Yoshihito Kubotsu, Hozumi Shimokawa, Shigeyuki Takeshita, Azusa Komori, Ayumu Hosokawa, Hisanobu Oda, Tatsunori Sakai, Tsuyoshi Shirakawa, Toshihiko Mizuta, Kenji Mitsugi 「Efficacy and safety of nanoliposomal irinotecan plus fluorouracil and folinic acid after irinotecan-based chemotherapy in patients with advanced pancreatic cancer: Results of the retrospective part of the NAPOLEON-2 study」 ASCO-GI2023 2023年1月(San Francisco)
5. 川崎麗苗, 小田尚伸ら 「Efficacy of third-line chemotherapy after liposomal irinotecan and fluorouracil with folinic acid for pancreatic cancer」 第20回日本臨床腫瘍学会学術集会 2023年3月(WEB・福岡)
6. 石龍 悠, 松原周蔵, 小田尚伸, 松田泰斗, 中島欽一 「ヒストンメチル化酵素Setd8は網膜発生において網膜前駆細胞の増殖を制御する」 NEURO2022 2022年7月(宜野湾)
7. 松原周蔵, 松田泰斗, 石龍 悠, 土井浩義, 中川拓海, 小田尚伸, 中島欽一 「Setd8の発現低下はマウス海馬における加齢に伴う神経幹細胞の機能不全に関与している」 NEURO2022 2022年7月(宜野湾)
8. 田中秀幸 「ロボットおよび腹腔鏡下胃癌手術における蛍光クリップ(ゼオクリップFS)18例の検討」 日本蛍光ガイド手術研究会第5回学術集会 2022年9月(東京)
9. 森北辰馬, 小田尚伸, 菅 守隆 「乳腺原発DLBCLの4例」 第84回日本血液学会学術集会 2022年10月(福岡)
10. 田中秀幸 「ゼオクリップFSはロボット手術の光となるか」 第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)
11. 濱崎俊輔, 田中秀幸, 坂本快郎, 高橋英徳【優秀演題賞】 「当院でのロボット支援下幽門側胃切除術(RDG)における当日入院パス導入後15例の短期成績」 第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月(名古屋)
12. 田中秀幸 「当院におけるロボット支援下幽門側胃切除手術(RDG)90例の術後成績と手術手技の検討」 第15回日本ロボット外科学会学術集会 2023年2月(名古屋)
13. 田中秀幸 「肥満症例に対する当院の減量システムPDS(preoperative diet system)と胃癌手術の検討」 第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)
14. 森北辰馬, 三井士和, 川崎麗苗, 小田尚伸, 菅守隆 「胆道癌の薬物療法における逐次治療実施可能性の検討」 第20回日本臨床腫瘍学会学術集会 2023年3月(福岡)
15. Kazuo Nishikawa, Yoshihito Kubotsu, Mototsugu Shimokawa, Taiga Otsuka, Taro Shibuki, Junichi Nakazawa, Shiho Arima, Keisuke Miwa, Futa Koga, Yujiro Ueda, Hozumi Shimokawa, Shigeyuki Takeshita, Ayumu Hosokawa, Tatsunori Sakai, Hisanobu Oda, Shuji Arita, Machiko Kawahira, Tsuyoshi Shirakawa, Toshihiko Mizuta, Kenji Mitsugi 「Impact of biliary drainage for pancreatic cancer treated with nanoliposomal irinotecan, fluorouracil and folinic acid」 JSMO2023 2023年3月(福岡)

### 【勉強会・セミナー】

1. 松原周蔵, 松田泰斗, 土井浩義, 中川拓海, 岩本昌和, 小田尚伸, 中島欽一 「Setd8の発現低下は加齢に伴う神経幹細胞の機能低下に関与する」 第15回日本エピジェネティクス研究会年会 2022年6月(福岡)
2. 松原周蔵, 松田泰斗, 石龍 悠, 土井浩義, 中川拓海, 小田尚伸, 中島欽一 「ヒストンメチル化酵素Setd8は網膜発生において網膜前駆細胞の増殖を制御する」 第15回日本エピジェネティクス研究会年会 2022年6月(福岡)
3. 田中秀幸 「腹腔鏡とロボット支援手術のSynergy効果 胃」 Live Streaming 「腹腔鏡とロボット支援手術のSynergy効果」 2022年10月(WEB)
4. 坂本快郎 「総合腫瘍科における大腸がん治療」 上天草・済生会熊本病院病診連携フォーラム 2022年9月(WEB・熊本)

5. 坂本快郎「当院における胃がん治療の実際」胃がん治療の最新の話 2022年12月(WEB・熊本)
6. 田中秀幸「当院における消化器癌手術の現状とチームビルディング」NCT さつま鏡塾 2023年3月(鹿児島)
7. 坂本快郎「済生会熊本病院におけるNivolumab投与症例の検討」熊本県腫瘍内科セミナー 2022年5月(WEB・熊本)
8. 野中 幸「診断時の緩和ケアについて考える～当院の現状と課題～」第108回熊本緩和ケアカンファレンス 2022年6月(WEB・熊本)

## 予防医療センター

---

### 【原著論文】

1. 満崎克彦, 野村美緒子, 福永久美, 坂本祐二「胃内視鏡検診で発見された除菌後胃癌 除菌後サーベイランス期間の検討」日本消化器がん検診学会雑誌;2022年.60(4):639-649

### 【学会】

1. 満崎克彦「大腸CTの現状と最新の話」第20回日本消化管CT技術学会 2022年6月(熊本)
2. 満崎克彦「当センターにおけるコロナ禍の消化器がん検診成績と受診者減を防ぐ工夫」第61回日本消化器がん検診学会総会〈パネルディスカッション コロナ禍がもたらした消化器がん検診への影響と今後の課題〉 2022年6月(WEB)
3. 村岡正武「逆流性食道炎ならびにバレット食道の頻度と危険因子」第62回日本がん検診学会総会 2022年6月(WEB・仙台)
4. 増田美穂子「イブニングレディーストック運用の成果」第63回日本人間ドック学会学術大会 2022年9月(WEB・美浜)
5. 満崎克彦「スクリーニング大腸CTで発見された虫垂病変5例の検討」第5回消化管Virtual Reality学会 2023年1月(東京)
6. 桐原 遥, 江崎泰史, 満崎克彦「低線量CT撮影の内臓脂肪測定における精度に関する検討」第30回日本CT検診学会学術集会 2023年2月(WEB・熊本)
7. 坂本 瞳「健診腹部超音波検査で肝腫瘤を疑い後腹膜PEComaであった1例」第55回熊本県医学検査学会 2022年6月(熊本)
8. 満崎克彦「大腸CTにおける偶発症(迷走神経反射)の背景因子」第51回日本消化器がん検診学会九州地方会 2022年9月(WEB・宮崎)

### 【勉強会・セミナー】

1. 満崎克彦「胃内視鏡検診の現状－除菌後胃癌と未感染胃癌の特徴－」菊池胃疾患懇話会 2022年6月(WEB)
2. 池田莉奈「症例1:巨赤芽球性貧血について」第63回熊本血液形態研究会 2022年9月(WEB)
3. 田中信幸「働く女性の「今」と「これから」に健康」2022年度公益社団法人熊本県栄養士会研修会 2022年10月(WEB・熊本)
4. 満崎克彦「胃X線検診－読影区分(カテゴリー判定)を用いた症例検討－」第14回福岡消化管造影懇話会 2022年11月(WEB)
5. 満崎克彦「胃内視鏡検診の現状－除菌後胃癌と未感染胃癌の特徴－」熊本市胃内視鏡検診従事者講習会 2022年11月(熊本)
6. 末富奈奈「オールくまもとで循環器病患者を幸せに！～予防から緩和まで～」熊本県循環器病対策研修会 2023年1月(WEB・熊本)

**【座長・司会】**

1. 満崎克彦 第63回日本人間ドック学会学術大会 大腸(一般演題) 2022年9月(千葉)
2. 満崎克彦 第51回日本消化器がん検診学会九州地方会 放射線研修会「大腸CTをいかに導入するか」2022年9月(宮崎・WEB)
3. 満崎克彦 第20回先進消化管画像診断研究会 特別講演1「うんち学入門 生き物にとって「排泄物」とは何か」2022年9月(大阪・WEB)
4. 満崎克彦 JDDW2022 大腸(ポスターセッション) 2022年10月(福岡)
5. 満崎克彦 第6回消化管Virtual Reality学会 特別講演2「MRエンテログラフィーを実臨床に！」2023年1月(東京都)

**中央手術部(麻酔科)**

---

**【原著論文】**

1. Kumamoto T, Hiraoka C, Murakami K, Fujita M, Kunitoku Y, Kato K. 「Misplacement of left ventricular vent into the aortic root during a re-do Bentall procedure: a case report.」 JA Clin Rep;2023年.9(1):16
2. 隈元泰輔, 國徳裕二, 入江知恵子, 平岡知江子, 中野伸彦, 村上幸太郎, 藤田ミキ, 加藤清彦, 原武義和「大腿動静脈送脱血時の遠位側灌流において工夫を要した症例」循環制御;2022年.43(2):85-88

**【著書・総説】**

1. 隈元泰輔「心外の麻酔導入は「見て、見て、見て、見ろ！」 - 四重苦が四重奏になるために」2022年LiSA別冊春号;2022年.39(1):1-8
2. 隈元泰輔「心臓麻酔に臨むあなたに贈る10の格言」LiSA3月号;2023年.30(3):280-281

**【学会】**

1. 隈元泰輔, 平岡知江子「大腿静脈から挿入したガイドワイヤーが卵円孔を介して左房に迷入した症例」日本心臓血管麻酔学会第27回学術学会 2022年9月(WEB・京都)
2. 隈元泰輔, 國徳裕二, 平岡知江子, 入江知恵子「臨床工学技士による麻酔アシスタント業務の紹介」日本臨床麻酔学会第42回大会 2022年11月(WEB・京都)
3. 隈元泰輔「臨床工学技士への麻酔業務のタスクシフト/シェア-麻酔アシスタントへの期待 -」第47回日本体外循環技術医学会大会(シンポジウム2CVSAP 医師のタスクシフト、臨床工学技士への期待) 2022年11月(WEB・福岡)

**【勉強会・セミナー】**

1. 隈元泰輔「“局麻TAVI”導入までの道のり」TAVI麻酔を考える 2022年10月(WEB)
2. 隈元泰輔「心疾患患者に対する麻酔管理 - 肺動脈カテーテルと低侵襲モニターを使い分ける -」Minimally Invasive Treatment Conference 2022年10月(WEB)

**外来部**

---

**【学会】**

1. 白井純宏「進化する地域連携～医療DX とチーム医療の力～」第26回日本遠隔医療学会学術集会(ランチョンセミナー) 2022年10月(さいたま)
2. 白井純宏「進化する地域連携～医療DX とチーム医療の力～」第22回日本クリニカルパス学会学術集会(学術セミナー) 2022年11月(岐阜)

- 白井純宏「進化する周術期管理～DX連携とチーム医療の力～」第75回 済生会学会総会(シンポジウム Design Our Next Road～わたしたち済生会の変革～) 2023年2月(横浜)

## 中央放射線部

### 【原著論文】

- 沖川隆志, 川村 傑, 重松良典「IVR支援画像としての非造影MRAと単純CTのフュージョン画像の有用性」日本磁気共鳴医学会雑誌;2022年.42(4):115

### 【著書・総説】

- 徳永真彦「距踵関節 補助具を用いた撮影法」熊本放射線;2022年(251)
- 高本聖也「PTP包装シートの誤飲症例について」熊本放射線;2022年(253)
- 井上淑博「キャノンメディカルシステムズ社製核医学装置の最新臨床応用」映像情報Medical;2022年.54(10):19
- 安田 剛「中核病院における国産初の最新型デジタルPET/CT導入による新たな展開」月間新医療;2023年(12):90
- 米田洋介, 他15名「AAPM TG Report218 日本語訳版:測定ベースのIMRT QAにおける許容限界及び方法論」日本医学物理士会HP;2023年
- 奥村秀一郎「TAVIに対する術前・術中支援」3DRT(web);2023年

### 【学会】

- 有村大喜, 桐原 遥, 太田 雄, 坂本 崇「脳血管CTAにおける差分処理を用いたBolus Tracking法の有用性に関する基礎検討」第78回日本放射線技術学会総会学術大会 2022年4月(WEB・横浜)
- 高本聖也「PTP包装シートの誤飲症例について」第20回熊本県放射線技師学術大会 2022年8月(熊本)
- 高本聖也, 本田美貴「若手技師に対する救急画像勉強会のオンライン化に向けた取り組み」第20回熊本県放射線技師学術大会 2022年8月(熊本)
- 徳永真彦, 川村 傑「距踵関節 補助具を用いた撮影法」第20回熊本県放射線技師学術大会 2022年8月(熊本)
- 渡邊南斗, 大淵秀幸, 奥村秀一郎, 清田直人, 有村大喜, 塚本靖峻「脳血管内ステント描出を目的としたコーンビームCT撮影条件の基礎的検討」第20回熊本県放射線技師学術大会 2022年8月(熊本)
- 徳永真彦, 奥村秀一郎, 川村傑, 永田智信, 有村大喜, 山口裕貴, 米須大樹, 永山諒太, 坂本 崇「当院の3Dラボ導入による3D関連業務改善の取り組み」第38回日本診療放射線技師学術大会 2022年9月(WEB・神戸)
- 永田智信, 井上淑博, 古嶋昭博「ウェル型電離箱式放射能測定器による核医学検査用核種の放射能測定における容器材質の影響」第42回日本核医学技術学会総会学術大会 2022年9月(WEB・京都)
- 岩永拓己, 井上淑博, 古嶋昭博「コリメータ特性の異なるI-123イメージングのモンテカルロシミュレーション解析」第42回日本核医学技術学会総会学術大会 2022年9月(WEB・京都)
- 井上淑博, 永田智信, 岩永拓己, 古嶋昭博「低中エネルギーコリメータを用いたIn-111イメージングの可能性を調べるためのシミュレーションによる画質解析」第42回日本核医学技術学会総会学術大会 2022年9月(WEB・京都)
- 松下真一郎, 井上淑博, 古嶋昭博「低中エネルギー用コリメータによるIn-111イメージングの可能性を調べるためのSPECT性能評価用ファントムを用いた画質評価」第42回日本核医学技術学会総会学術大会 2022年9月(WEB・京都)
- 奥村秀一郎「3次元画像の手術への貢献(循環器領域)」第38回日本診療放射線技師学術大会(画像等手術支援分科会企画 良好な三次元画像が手術支援に有用だった症例報告) 2022年9月(神戸)
- 米須大樹, 有村大喜「骨VR画像に対する骨条件Deep Learning Reconstructionの有用性」第50回日本放射線技術学術大会 2022年10月(WEB・東京)
- 田中亮吾, 有村大喜, 桐原 遥, 坂田未来, 坂本 崇「頭部CT高速撮影におけるAiCEの基礎検討」第17回九州放射線



医療技術学術大会 2022年11月(福岡)

14. 中島聖弥, 有村大喜, 丸野達也「Deep Learning Reconstruction を用いた手部屈筋腱・伸筋腱の描出」第17回九州放射線技師会技術学会 2022年11月(福岡)
15. 市岡大輔, 井上淑博「骨シンチグラフィ診断支援ソフトの有用性について」第36回日本核医学技術学会九州地方会学術大会 2022年8月(WEB)
16. 清田直人「当院における放射線被曝管理について～従事者の水晶体被ばく管理を中心に～」第34回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会(コメディカル教育講演) 2022年8月(WEB・宮崎)
17. 永山諒太, 清田直人「当院の冠動脈CTを用いた冠血流予備量比による虚血評現状」第34回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会 2022年8月(WEB・宮崎)

### 【勉強会・セミナー】

1. 井上淑博「医療の安全管理～医療安全対策を適切に対策・実行するために～」日本核医学専門技師認定機構 第15回核医学専門技師研修セミナー 2022年5月(WEB)
2. 市岡大輔, 井上淑博「当院における血管性病変に対する脳血流シンチについて」第17回熊本核医学技術研究会 2022年6月(WEB)
3. 奥村秀一郎「[「どう撮り、何を作成する？手術支援に役立つ3次元CT画像」～こだわりまとめて本にしました～]」第39回熊本CT研究会 2022年8月(WEB)
4. 奥村秀一郎「腹部低侵襲手術に対する手術支援～撮影から3D作成まで～」第10回中四国キヤノンCTユーザー会 2022年9月(WEB)
5. 井上淑博「Digital PET/CT(Cartesion Prime)のご紹介と臨床応用 / オクトレオスキャンに関する最新情報(ガイドラインより)」第19回熊本核医学技術研究会 2022年11月(WEB)
6. 太田 雄「MRCP 胆道系(病態について)」3rd Cyber MRI Basic 2022年11月(WEB)
7. 岡本直華, 米田洋介「当院におけるBreastBoardの使用経験」第20回熊本放射線治療物理・技術研究会 2022年12月(WEB)
8. 奥村秀一郎「SKH流 脳血管CTA 進化論-これがウチの進化系-」第26回福岡CTコア研究会 2022年12月(WEB)
9. 米田洋介「当院におけるCBCT撮影条件の最適化」第20回熊本放射線治療物理・技術研究会 2022年12月(WEB)
10. 槌田智美「画像管理 ポジショニングA」2022年度九州支部マンモグラフィ技術講習会 2022年12月(熊本)
11. 興相静香「機器管理 ポジショニングB」2022年度九州支部マンモグラフィ技術講習会 2022年12月(熊本)
12. 奥村秀一郎「心臓領域の手術・IVR支援」2022年度日本放射線技術学会 中国四国支部セミナー 2023年1月(WEB)
13. 高本聖也「当院における放射線被ばく管理について」第10回放射線管理研修会 2023年2月(WEB)
14. 岡本直華「Catalystを用いた放射線治療の実際」第16回南九州地域放射線治療技術合同研究会 2023年2月(WEB)
15. 沖川隆志「MR Angiography の診断精度と臨床応用についての研究」第68回熊本MR撮像技術研究会 2023年3月(WEB・熊本)
16. 米須大樹「DX推進に向けたアプリ開発」令和4年度熊本県放射線技師会南部地区研修会 2023年3月(WEB)
17. 大塚未稀「当院の放射線管理室の取り組み」令和4年度熊本県放射線技師会南部地区研修会 2023年3月(WEB)
18. 山口裕貴「読影支援システムの導入と当院での展望」令和4年度熊本県放射線技師会南部地区研修会 2023年3月(WEB)
19. 奥村秀一郎「真の手術支援画像とは～チームで作り上げるコダワリ～」第40回熊本CT研究会 2023年3月(WEB)
20. 山口裕貴「MR装置・周辺機器のリニューアルと今後の展望」第68回熊本MR撮像技術研究会 2023年3月(WEB・熊本)

### 【座長・司会】

1. 井上淑博 第36回日本核医学技術学会九州地方会学術大会 教育講演 2022年8月(WEB)
2. 丸野達也 第20回熊本県放射線技師学術大会 セッション①CT 2022年8月(熊本)
3. 井上淑博 第20回熊本核医学技術研究会 心臓領域の核医学－心アミロイドーシスについて－ 2023年2月(WEB)
4. 丸野達也 令和4年度熊本県放射線技師会南部地区研修会 2023年3月(WEB)

## 中央検査部

### 【原著論文】

1. 松岡拓也「AX-4061を利用したイクトテスト省略化の検討」くまもと医学検査;2023年.12:11-15

### 【著書・総説】

1. 上島さやか「〈臨床検査室整備の方向性と課題を問う 臨床検査室に今、何が必要なのか〉 現況、予見される傾向から考える今後の臨床検査室整備の方向性－臨床検査機器(特に多項目自動分析装置)を中心に」月刊新医療;2023年.50(2):68-71
2. 赤星佑喜「当院での「肝炎ウイルス検査初回陽性患者対応」運用開始までの歩み」日本病院学会雑誌;2022年.69(4):325-330

### 【学会】

1. 富田文子「DVT(上肢・下肢・腹部)をエコーで診る」日本超音波医学会第95回学術集会〈パネルディスカッション 血管1 静脈エコーを極める〉2022年5月(名古屋市)
2. 福重翔太「当院におけるがん治療関連心機能障害に対する心エコー図検査スクリーニングの取り組み」日本超音波医学会第95回学術集会〈パネルディスカッション 循環器3 腫瘍循環器学/心臓、血栓〉2022年5月(名古屋市)
3. 松岡拓也「尿沈渣で中皮細胞を認めたロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術後吻合部尿漏の1例」第71回日本医学検査学会 2022年5月(WEB・大阪市)
4. 松岡拓也「〈スキルアップセミナー「スキルアップしよう！知って得する一般検査の肝！」〉ここがわかれば、迷わない！体腔液検査の肝！」第71回日本医学検査学会 2022年5月(WEB・大阪市)
5. 山本多美「頸部血管エコーにてCarotid Webを指摘した若年性脳梗塞の1例」第41回脳神経超音波学会総会 2022年6月(WEB・東京)
6. 富田文子「〈ワークショップ2 血管領域『どうしてる？血管エコー教育 後輩の育て方』〉下肢静脈編」第47回日本超音波検査学会 2022年6月(WEB・東京)
7. 赤星佑喜「ソナゾイド腹腔内投与で診断しえた横隔膜交通症の1例」第47回日本超音波検査学会 2022年6月(WEB・東京)
8. 山本多美「当院での臨床検査技師による救急外来支援業務について」第72回日本病院学会 2022年7月(WEB・松江市)
9. 山本多美「腎動脈」第54回日本動脈硬化学会総会・学術集会〈第28回診断技術向上セミナー ハンズオンセッション 明日から使える！動脈硬化非侵襲診断法の実技指導〉2022年7月(WEB・久留米市)
10. 福重翔太「当院におけるがん治療関連心機能障害(CTRCD)に対する心エコー図検査スクリーニング多職種連携の取り組み」第5回日本腫瘍循環器学会学術集会 2022年9月(WEB)
11. 田上圭二「肺原発 Ciliated muconodular papillary tumor : CMPT の1例」第61回日本臨床細胞学会秋期大会 2022年11月(WEB・仙台市)
12. 赤星佑喜「当院での肝炎ウイルス検査初回陽性患者対応について」第75回済生会学会 2023年2月(横浜市)
13. 阿部すず「肺に発生した炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例」第54回熊本県医学検査学会 2022年6月(WEB・熊本)

市)

14. 丸塚彩音「TAVI後の血栓弁を経胸壁心エコーで発見した1例」JSS九州第32回地方会学術集会 2022年7月 (WEB)
15. 上田佳澄「セフトリアキソン投与中に発生した偽胆石症の1例」JSS九州第32回地方会学術集会 2022年7月 (WEB)
16. 奈良百花「TAVI中に生じた左室心尖部先行穿孔の自然閉鎖を経胸壁心エコーで観察した1例」日本超音波医学会第32回九州地方会学術集会 2022年10月 (WEB)
17. 古賀 恵「当院におけるがん治療関連心機能障害(CTRCD)に対する心エコー図検査スクリーニングの取り組み」日本超音波医学会第32回九州地方会学術集会 2022年10月 (WEB)
18. 富田文子 日本超音波医学会第32回九州地方会学術集会 一般演題循環器1 2022年10月 (WEB)
19. 前田るりこ「頸部血管エコーでCarotid Webを指摘した若年性脳梗塞の1例」2022年度日臨技九州支部医学検査学会(第56回) 2022年11月(久留米市)
20. 山本琴美「尿沈渣で推定できた悪性リンパ腫の1例」2022年度日臨技九州支部医学検査学会(第56回) 2022年11月(久留米市)
21. 近藤妙子「尿定性サーベイ解析」令和4年度熊本県精度管理報告会 2023年2月 (WEB)
22. 富田文子「特別講演「クライシスマネジメント 災害に直面する前にしておきたかったこと」」大分県医学検査学会 2023年2月(大分市)
23. 工藤加奈「C型肝炎ウイルス排除後に肝発癌した12例についての検討」JSS四国第43回地方会学術集会 2023年2月 (WEB・高松市)
24. 近藤妙子「縦隔に発生した異所性甲状腺乳頭癌の1例」第38回熊本県臨床細胞学会学術集会 2023年2月(熊本市)

### 【勉強会・セミナー】

1. 江島怜花「当院における血液培養検査実施状況と陽性時間の比較」2022年度日臨技九州支部医学検査学会(第56回) 2022年11月(久留米市)
2. 上島さやか「2022年度熊本県精度管理調査 総評」令和4年度熊本県精度管理報告会 2023年2月 (WEB)

### 【座長・司会等】

1. 田上圭二 熊本県臨床検査技師会病理細胞部門研修会第2回症例検討会 肺穿刺吸引細胞診(IMT:炎症性筋線維芽細胞腫瘍) 2022年6月 (WEB)
2. 松岡拓也 熊本県臨床検査技師会第5回臨床一般検査部門研修会 体腔液検査の概要とポイント 2022年10月 (WEB)

## リハビリテーション部

### 【学会】

1. 岡田大輔「高齢心不全患者における入院関連能力低下には基本チェックリストの総合点が関連する」第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2022年6月 (WEB・宜野湾)
2. 日高 淳【論文奨励賞】「当院クリニカルパスにおける急性期リハビリアウトカム導入の試み」第22回日本クリニカルパス学会学術集会 2022年11月 (WEB・岐阜)
3. 和田 真, 山田浩二「リハビリテーション部での退院支援の試み 急性期リハビリマネジメント活動を行って」第17回医療の質・安全学会学術集会 2022年11月 (WEB・神戸)
4. 内田悠太, 須崎有信, 後藤啓士郎「Lance-Adams症候群を呈した低酸素脳症患者への急性期作業療法の経験」第18回熊本作業療法学会 2023年1月 (WEB)

5. 後藤啓士郎「急性期の立場から」第18回熊本作業療法学会〈パネルディスカッション 身障領域〉2023年1月(WEB)
6. 岡田大輔, 兒玉和久, 古山准二郎, 押富 隆「高齢の僧帽弁閉鎖不全症患者に対する経皮的僧帽弁接合不全修復術とロボット支援下僧帽弁形成術における術後回復の比較」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(WEB・福岡)
7. 小川稜太, 岡田大輔, 山田浩二, 安村裕一, 嶋村法人, 兒玉和久, 古山准二郎「入院関連機能障害を呈した高齢心不全患者における回復期病院でのリハビリテーションが身体機能、日常生活動作能力に及ぼす影響について」第87回日本循環器学会学術集会 2023年3月(WEB・福岡)

### 【勉強会・セミナー】

1. 柳川隆太, 衛藤富継, 山田浩二「急性胆嚢炎と整形外科疾患との関連について」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
2. 佐藤滉一郎, 山田浩二, 安樂喜久「新規導入されたCLAP療法により, THA再置換術後感染後もインプラントを温存したまま治療の成功を得た一例」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
3. 中田大揮, 日高 淳, 岡田大輔, 山田浩二「劇症型心筋炎発症後にICU関連筋力低下を合併した症例」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
4. 内田悠太, 須崎有信, 後藤啓士郎, 山田浩二「低酸素脳症後, Lance-Adams症候群を呈した患者に対する急性期リハビリテーションの経験」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)

## 栄養部

---

### 【学会】

1. 栗脇菜の花, 坪田容子, 田中郁代, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人, 谷村綾子, 南 久則, 高森啓史「大腸癌手術後の手術部位感染発症に及ぼすシンバイオティクスの効果－腸内細菌叢の影響－」第26回日本病態栄養学会年次学術集会 2023年1月(WEB・京都市)
2. 白石亜実, 榎本一実, 山本あゆみ, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「非小細胞肺癌患者におけるプラチナ製剤投与後の体重減少の要因の探索」第26回日本病態栄養学会年次学術集会 2023年1月(WEB・京都市)
3. 宇治野智代, 森田絵葉, 栗脇菜の花, 橋口心美, 山本あゆみ, 山室伊吹, 松永貴子, 松尾靖人「早期栄養介入管理加算の算定における取り組み」第75回済生会学会 2023年2月(横浜市)

### 【勉強会・セミナー】

1. 松崎凜子, 古谷里菜, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「急性期病院における脳梗塞患者の入院時の栄養状態と退院時に低栄養を認める要因について」熊本NST研究会第30回学術講演会情報交換会 2022年6月(WEB)

## 薬剤部

---

### 【原著論文】

1. 守田和憲「エンザルタミドとカルシウム拮抗薬の薬物相互作用が血圧変動に及ぼす影響」医療薬学;2023年.49(2):59-65

### 【学会】

1. 山下園加, 守田和憲, 北岡朋子, 市川洋一, 山下愛子, 田上治美「終末期患者における苦痛緩和目的のミダゾラム投与量に影響する因子の検討」第15回日本緩和医療薬学会年会 2022年5月(WEB)
2. 守田和憲, 森下一樹, 坪田容子, 川野尚美, 中村いずみ, 市川洋一, 山下園加, 山下愛子, 田上治美, 小田尚伸「がん悪液質に対する集学的介入効果の検討」第15回日本緩和医療薬学会年会 2022年5月(WEB)
3. 柴田啓智, 甲斐 光, 西村知晃「Strong team building will boost decision making of pharmacist 薬剤師の腎機能評価



は多職種が支え」第25回日本臨床救急医学会〈パネルディスカッション 急性期領域における腎機能評価と薬物療法について～多職種はどう関わるか～〉2022年5月(大阪)

4. 甲斐 光「脳卒中患者の薬物治療を支える・つなぐ～急性期病院薬剤師の関わり～」第32回日本医療薬学会年会〈シンポジウム 脳卒中患者を支える薬剤師は何を考慮どうすすめるか～病診薬連携を考える～〉2022年9月(WEB・高崎)
5. 吉水文香, 松本英里香「リモートでの病院実務実習を経験して～実習内容と私達が感じた不安と今後への期待～」第81回九州山口薬学大会〈シンポジウム With(ポスト)コロナ下での実務実習〉2022年9月(WEB・熊本)
6. 高橋周平, 守田和憲, 北岡朋子, 徳永晃己, 柴田啓智, 田上治美「肝細胞癌患者におけるレンパチニブの蛋白尿発現リスク因子の解析」第32回日本医療薬学会年会 2022年9月(WEB・高崎)
7. 林 侑汰, 守田和憲, 徳永晃己, 柴田啓智, 田上治美「HIF-PH阻害薬によるヘモグロビン変動に関する検討」第16回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会 2022年10月(長崎)
8. 森 直樹, 柴田啓智, 下石和樹, 池川登紀子, 門脇大介, 宮村重幸「熊本県におけるeGFRチェックシールの歩み」第16回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会〈シンポジウム 先行事例に学ぶ!地域から全国へCKDシール普及の弾み〉2022年10月(長崎)
9. 柴田啓智「糖から腎へと到達し、とうとう心にも挑む時代 multi-morbidity との葛藤」第16回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会〈シンポジウム 糖尿病における地域医療連携を考える～DKDから心不全、療養指導まで～〉2022年10月(長崎)
10. 柴田啓智「エヴァ腎薬 Trilogy」第16回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会〈ワークショップ〉2022年10月(長崎)
11. 柴田啓智「薬剤師のチカラ～多職種連携の救急医療だから～」第26回日本救急医学会九州地方会〈ランチョンセミナー〉2022年6月(熊本)
12. 柴田啓智「内なる力を導き出す薬剤師の啖啄を考える」日本集中治療医学会第6回九州支部学術集会〈薬剤師シンポジウム〉2022年7月(鹿児島)
13. 柴田啓智「知ってて良かった簡単な循環作動薬の使い方」日本集中治療医学会第6回九州支部学術集会集中治療セミナー 2022年7月(鹿児島)

### 【勉強会・セミナー】

1. 柴田啓智「薬薬連携で心不全パンデミックに挑む～急性期病院の立場から～」第7回病診・薬局業務推進・改善セミナー 2022年5月(WEB・熊本)
2. 柴田啓智「国家試験が解けなくなる!?腎臓病薬物療法における薬学部6年生と新人薬剤師とのキャズム」第29回関西腎と薬剤研究会WEB兵庫セミナー 2022年6月(WEB)
3. 甲斐 光「～敗血症の薬物治療を臓器系統別評価で学ぶ～感染症」第11回JSEPTIC薬剤師部会セミナー 2022年7月(WEB)
4. 柴田啓智「薬剤師に期待される心不全モニタリング・トレーシングレポート」薬局ビジョンに関する研修会 2022年7月(WEB・熊本)
5. 柴田啓智「薬剤師・調剤薬局を心不全診療に活かす」第19回兵庫ライブデモンストレーション心不全セッション 2022年8月(WEB)
6. 柴田啓智「腎代替療法における薬物療法」救急認定薬剤師講習会 2022年9月(WEB)
7. 柴田啓智「処方せんから展開する薬剤師の領域～極ノ番臨床推論～」阿蘇郡市薬剤師会学術講演会 2022年11月(阿蘇)
8. 豊岡一誠「RFCA・PCIにおける薬剤師の介入と症例報告」令和4年度全国済生会病院薬剤師会研修会 2023年1月(WEB・東京)
9. 柴田啓智「高カリウム血症～CKDを含むリスクファクター～」第39回北部九州腎と薬剤研究会 2023年2月(WEB)

10. 柴田啓智「THE FIRST CASE REPORT」臨床研究支援研修会 2023年3月(WEB・熊本)
11. 柴田啓智「月50例以上の高カリウム血症患者が訪れるERの現状」第4回岡山県救急・集中治療・災害薬剤師勉強会 2023年3月(WEB)

### 【座長・司会等】

1. 柴田啓智 第32回日本医療薬学会年会〈シンポジウム 療養指導士、ここに結集！〉2022年9月(高崎・WEB)
2. 柴田啓智 第50回日本集中治療医学会学術集会〈ワークショップ もうやめなはれ～薬物療法のLessismore〉2023年3月(京都)
3. 市川洋一 第81回九州山口薬学大会 企業共催セミナー 2022年9月(熊本・WEB)

## 看護部

---

### 【著書・総説】

1. 宮崎里美「イチから教えて!心臓と血管」ハートナーシング〈特集 臨床現場の予習・復習コレ1冊!循環器ナース 新人指導サポートガイド〉;2023年.36(3):212-216
2. 宮崎里美「循環器疾患患者さんの特徴は何?」ハートナーシング〈特集 臨床現場の予習・復習コレ1冊!循環器ナース 新人指導サポートガイド〉;2023年.36(3):217-221
3. 鎌水信江「循環器ナースの1日」ハートナーシング〈特集 臨床現場の予習・復習コレ1冊!循環器ナース 新人指導サポートガイド〉;2023年.36(3):206-211
4. 宮下恵里, 牛島久美子, 西村摩里子「事例2 済生会熊本病院」看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関するガイドライン及び活用ガイド;2022年:58-60
5. 村本多江子, 宮下恵里「【サステナブルな病棟運営を考える】持続可能で効果的・効率的な看護サービス提供体制を実現!「勤務体制」「ケアの質」「教育体制」の改善・充実」ナースマネージャー;2022年.24(8):25-30

### 【学会】

1. 甲斐美里「当院でのUVDロボットの導入と運用例」第10回日本感染管理ネットワーク学会学術集会 2022年5月(WEB・奈良)
2. 甲斐美里, 三橋睦子「COVID-19流行下における高齢者介護施設での個人防護具の使用状況と背景要因に関する実態調査」第37回日本環境感染学会総会・学術集会 2022年6月(WEB・横浜)
3. 井浦弥生「災害発生時のクリティカルケア看護管理」第18回クリティカルケア看護学会〈パネルディスカッション〉2022年6月(WEB・北九州)
4. 増田博紀「モビライゼーション」第18回クリティカルケア看護学会〈シンポジウム ルーティンケアの変遷〉2022年6月(WEB・北九州)
5. 有馬美沙樹, 三栗野萌, 奥野宏美, 高木陸枝, 中川れい子「膀胱留置カテーテル挿入下に退院・帰宅する患者と指導を行う看護師との認識の差について～在宅で過ごす患者のQOLに影響を与えた要因分析～」第35回日本老年泌尿器科学会 2022年6月(WEB・山梨)
6. 森崎真美, 高山洋平, 西岡智美, 小妻幸男, 宮下恵里「臨床におけるデータサイエンス人材育成のための看護師教育」第23回日本医療情報学会看護学術大会 2022年7月(WEB・長崎)
7. 柴尾嘉洋「医療機器管理システムを活用したベッドマット、転倒予防具の管理～システムを活用し削減できた時間を看護ケアに活かす～」第23回日本医療情報学会看護学術大会 2022年7月(WEB・長崎)
8. 森崎真美, 宮下恵里「DX時代に対応できるデジタル人材育成のための看護師教育の体制構築」第26回日本看護管理学会学術集会 2022年8月(福岡)
9. 牛島久美子, 光田明美, 宮下恵里「COVID-19禍における救急医療継続のための病床管理と適切な人員配置」第26回日本看護管理学会学術集会 2022年8月(福岡)

10. 渡邊朝子, 松野ひとみ, 西川理子, 荒木裕子「救命救急外来における院内認定退院支援看護師による帰宅支援」第24回日本救急看護学会学術集会 2022年10月(東京)
11. 林田明美, 荒木裕子, 柴尾嘉洋, 西川理子, 松野ひとみ, 渡邊朝子「救命救急センターにおける発熱外来の立ち上げと安全かつ効率的な運用」第24回日本救急看護学会学術集会 2022年10月(東京)
12. 宮下恵里「働き方改革と看護職の成長・能力向上～看護職が魅力ある職場で働き続けるために～」第76回国立病院総合医学会〈シンポジウム〉 2022年10月(熊本)
13. 高濱岐江「再発する悪性髄膜腫術後の頭皮創治癒困難患者に対する多職種医療チームの介入」第52回日本創傷治癒学会 2022年11月(名古屋)
14. 森藤久美子, 有馬美沙, 西岡智美, 林田明美, 右田みどり「脳梗塞クリニカルパスのバリエーション分析による誤嚥性肺炎予防」第22回クリニカルパス学会学術集会 2022年11月(岐阜)
15. 高木 望, 佐々扶美, 牛島久美子, 村中裕之, 原武義和「「インスリン投薬関連エラー発生率」をQIとした現状と課題」第17回医療の質・安全学会学術集会〈パネルディスカッション 薬剤投与プロセスに関連したQuality Indicatorについて考える〉 2022年11月(神戸)
16. 松下明美, 坂本快郎, 辛島龍一, 山形朝子, 山本幸恵【座長選出優秀演題賞】「A病院のストーマサイトマーキング実施者の育成と課題」第40回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会 2023年2月(東京)
17. 松野ひとみ, 井浦弥生, 荒木裕子, 佐藤友子「感染流行期の災害に備えた救急外来BCP策定への取り組み～COVID-19感染症対応経験を踏まえて～」第28回日本災害医学会総会・学術集会 2023年3月(盛岡)
18. 池田裕美子, 平江里美, 甲斐留美子「A病院ICUにおける人工呼吸器関連肺炎(VAP)予防ケアの有効性と今後の課題」第50回日本集中治療医学会学術集会 2023年3月(京都)
19. 山形朝子, 尾崎健太郎, 川野雄一郎, 守永圭吾「ガス壊疽を伴う無骨部褥瘡を保存的治療にて経験したI症例」第19回日本褥創学会九州・沖縄地方会 2022年5月(宮崎)
20. 西川理子, 荒木裕子「救急外来を48時間以内に再受診した患者の要因分析」第26回日本救急医学会九州地方会 2022年6月(熊本)
21. 坂本美賀子「RRS導入プロセスと現状と課題」第26回日本救急医学会九州地方会〈パネルディスカッション 内の救急RRSを考える〉 2022年6月(熊本)
22. 上野愛歩「COVID-19重症患者における遠隔モニタリング導入後の急変事例を振り返って」日本集中治療医学会第6回九州支部学術集会〈COVID-19 シンポジウム〉 2022年7月(鹿児島)
23. 永田京子, 開田亜紀子, 井上優子, 井浦弥生, 林田明美, 坂本美賀子「COVID-19面会制限下における患者と家族の意思決定支援を通しての一例」第6回日本集中治療医学会九州支部学術集会 2022年7月(鹿児島)
24. 増田博紀, 平江里美, 高木聖子, 井上常彦, 井浦弥生, 坂本美賀子「RRSにおける看護師のアウトリーチ活動」第6回日本集中治療医学会九州支部学術集会 2022年7月(鹿児島)

### 【勉強会・セミナー】

1. 野中 幸「診断時の緩和ケアについて考える～当院の現状と課題～」第108回熊本緩和ケアカンファレンス 2022年6月(WEB・熊本)
2. 山形朝子「IAD(失禁関連皮膚炎)って知っている？」排泄・スキンケアWebセミナー 2022年7月(WEB)
3. 吉田美津子「熊本地震を経験して 患者へ災害時の対応指導と今後の課題」済生会熊本病院第2回腹膜透析セミナー 2022年7月(WEB)
4. 波佐間尚子, 徳田照恵, 井芹百合香, 古木アケミ「新型コロナウイルスが糖尿病療養に及ぼす影響について」第28回全国済生会糖尿病セミナー 2022年8月(WEB)
5. 宮下恵里「コロナ禍における災害発生時に備えた取り組み～感染対策を考慮したBCP策定～」2022年度研修「213. コロナ禍における複合災害等への備え」 2022年9月(WEB)
6. 山形朝子「災害時のストーマケアの実際」第38回九州ストーマリハビリテーション研究会〈災害企画 災害におけ

る課題と今後の備え) 2022年10月(長崎)

7. 矢野玲奈, 岩永優香, 吉野やよい, 西山枝理, 山本幸恵「面板自己剥離を繰り返す患者の非言語的行動を手がかりとしたストーマ装具の選択」第38回九州ストーマリハビリテーション研究会 2022年10月(長崎)
8. 大岩彩奈, 石川鈴菜, 野田純奈, 前田陽菜, 山本幸恵「腸管皮膚瘻患者のストーマケアと退院支援」第38回九州ストーマリハビリテーション研究会 2022年10月(長崎)
9. 川上知美, 緒方敬子, 高木睦枝, 中川れい子, 山形朝子「コロナ禍に動画を活用したストーマケア継続の工夫」第38回九州ストーマリハビリテーション研究会 2022年10月(長崎)
10. 笠井 円, 中川れい子「壮年期PD導入患者のセルフケアエージェンシーへの支援を振り返る」第3回九州CKD看護研究会 2022年10月(WEB・福岡)
11. 宮崎里美「たかが栄養されど栄養～心不全の栄養管理～」第16回心不全教育セミナー(パネルディスカッション) 2022年10月(WEB)
12. 柴尾嘉洋「重症COVID患者受け入れに伴う救命救急病棟における重症患者対応への体制構築」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
13. 上野愛歩「遠隔モニタリング導入後の急変事例を振り返って」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
14. ヒューストン裕子, 南 和恵, 藤井綾乃, 宅島佳祐, 寺田麻美, 高山洋平, 甲斐留美子「集中治療室でのオンライン面会の現状と今後の展望」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
15. 西山里菜「出口部管理と出口部感染の対応の実際」済生会熊本病院第3回腹膜透析セミナー 2023年3月(WEB)
16. 橋口 幸, 宮崎里美, 坂田香織「地域とつなぐ心不全患者ケア 基幹病院・入退院支援看護師としての役割と課題」第17回心不全教育セミナー 2023年3月(WEB)

#### 【座長・司会】

1. 甲斐美里 日本小児看護学会第32回学術集会「保育施設におけるイオンレス(次亜塩素酸水)シーエルファインの除菌性能に関する報告」2022年7月(福岡)
2. 森崎真美 第26回日本看護管理学会学術集会(シンポジウム 看護管理者が知るべきデータサイエンス) 2022年8月(福岡)
3. 宮下恵里 第75回済生会学会(ポスター 看護9 業務VI) 2023年2月(横浜)
4. 井浦弥生 第26回救急医学会九州地方会(口演 看護・特定行為) 2022年6月(熊本市)
5. 山形朝子 排泄ケアセミナー 2022年9月(WEB)
6. 山形朝子 排泄・スキンケアWebセミナー 熊本スキンケアフォーラム 2022年9月(WEB)

## 臨床工学部

#### 【原著論文】

1. 西中 巧「BIツールとETLツールを用いたクリニカルパスデータ分析プロセスを改善する試み」日本クリニカルパス学会誌;2022年.24(1):17-23

#### 【著書・総説】

1. 堺 美郎「3Dマッピングシステムを極めるー臨床工学士の立場からー」循環器内科 特集/不整脈非薬物治療の最前線;2022年.92(2):206-212
2. 遠隔モニタリングステートメント作成WG(安部治彦, 渡邊英一, 鈴木 誠, 加藤律史, 西井伸洋, 堺 美郎, 服部和子, 前田明子)「心臓植込み型デバイスにおける遠隔モニタリングステートメント(2022年改訂)」日本不整脈心電学会ステートメント;2022年



3. 荒木康幸, 高宗伸次, 上塚 翼, 西中 巧, 笠野靖代, 岩崎麻里絵, 吉岡元気, 吉岡佳澄, 杉本あいみ, 高濱良光, 森 翔之, 原武義和「手術室における臨床工学技士による助手業務およびスコピスト業務の制度設計の効果と今後」日本臨床工学技士会誌;2022年.76:101-108
4. 荒木康幸「体外循環の実際「各種体外循環回路とその操作方法」」日本体外循環技術医学会教育セミナーテキスト;2022年.38:71-84

## 【学会】

1. 荒木康幸「日本臨床工学技士会診療報酬等検討委員会の活動」日本臨床工学会 2022年5月(つくば)
2. 堺 美郎「KOKURA LIVE 2022 SVTビデオライブ」KOKURA LIVE2022<パネルディスカッション> 2022年5月(WEB)
3. 荒木康幸「体外循環の実際「各種体外循環回路とその操作方法」」日本体外循環技術医学会 2022年6月(WEB)
4. 堺 美郎「当院における遠隔モニタリングアラート対応の現状」第68回日本不整脈心電学会<シンポジウム> 2022年6月(横浜)
5. 堺 美郎「植込み型心臓不整脈デバイス認定士のSDGsを考える」第69回日本不整脈心電学会<パネルディスカッション> 2022年6月(横浜)
6. 宮嶋卓郎「熊本地震を経験して」第30回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT2022)<シンポジウム> 2022年7月(WEB・横浜)
7. 荒木康幸「手術室における臨床工学技士のタスクシフト/シェアの実際」日本心臓血管麻酔学会第27回大会<シンポジウム> 2022年9月(WEB・京都)
8. 荒木康幸「臨床工学技士による内視鏡外科手術におけるスコープオペレーターの実績と可能性」第44回日本手術室医学会<シンポジウム> 2022年10月(東京)
9. 岩崎麻里絵「共催セミナー「U-40全員集合!～輪になって語ろう～」」第47回日本体外循環技術医学会大会 2022年11月(福岡)
10. 西中 巧, 高志賢太郎, 荒木康幸, 管田 壘, 吉富香愛, 小妻幸男【論文奨励賞】「BIツールとETLツールを用いたクリニカルパスデータ分析プロセスを改善する試み」第22回日本クリニカルパス学会学術集会 2022年11月(岐阜)
11. 管田 壘 第22回日本クリニカルパス学会学術集会<ワークショップ BOMグループワーク>BOM悩み相談会 2022年11月(岐阜)
12. 西中 巧 第22回日本クリニカルパス学会学術集会<ワークショップ BOMグループワーク>BOM悩み相談会 2022年11月(岐阜)
13. 笠野靖代, 上塚 翼, 高宗伸次, 岩崎麻里絵, 荒木康幸「体外循環における凝固・線溶系の変化と回路内FFP投与に関する検討」第47回日本体外循環技術医学会大会 2022年11月(福岡)
14. 笠野靖代, 上塚 翼, 高宗伸次, 荒木康幸「手術室担当としてのチーム連携」第36回日本手術看護学会年次大会 2022年11月(名古屋)
15. 堺 美郎「遠隔モニタリングの運用方法 -不具合/合併症への対応-」日本不整脈心電学会第15回植込みデバイス関連冬季大会<シンポジウム> 2023年2月(仙台)
16. 堺 美郎「デバイス認定士コミュニケーションセッション」日本不整脈心電学会第18回植込みデバイス関連冬季大会<パネルディスカッション> 2023年2月(仙台)
17. 堺 美郎「当院におけるリードマネジメント～リード管理の重要性～」日本不整脈心電学会第15回植込みデバイス関連冬季大会<ワークショップ> 2023年2月(仙台)
18. 奥野敏行, 吉田 豊, 友松典子, 江口剛人, 荒木康幸, 副島一晃「インターベンショナルネフロロジーにおける臨床工学技士の役割」第18回日本インターベンショナルネフロロジー学会学術集会2023年3月(北九州・WEB)
19. 米村友秀, 堺 美郎「当院におけるRate Responseの現状」第2回日本不整脈心電学会九州地方会 2022年4月(北九州)

20. 秋好裕美, 黒崎亮輔, 米村友秀, 堺 美郎, 劔 卓夫, 古山准二郎, 奥村 謙「心不全増悪の早期介入にHeart Logicが有用であった1症例」第2回日本不整脈心電学会九州地方会 2022年4月(北九州)
21. 米村友秀, 堺 美郎「Remote Monitoring System/RMSを活用した病診連携」第2回日本不整脈心電学会九州地方会〈シンポジウム〉2022年4月(北九州)
22. 荒木康幸「当院におけるタスクシフト&シェアの取り組みと将来の現状」兵庫県臨床工学技士会2022年度通常総会〈シンポジウム〉2022年6月(WEB)
23. 高宗伸次, 笠野靖代, 上塚 翼, 岩崎麻里絵, 吉岡元気, 高濱良光, 森 翔之, 内田大聖, 荒木康幸「当院における鏡視下手術カメラ保持、視野確保の現状」第28回熊本県臨床工学会 2022年6月(WEB・熊本)
24. 堺 美郎「血管カテーテル治療における電氣的刺激の負荷」第28回熊本県臨床工学会〈シンポジウム〉2022年6月(WEB・熊本)
25. 堺 美郎, 荒木康幸「不整脈関連業務はじめてみませんか? ~CE業務範囲追加 タスクシフトの流れに沿って~」第13回広島県臨床工学技士会学術大会 2022年6月(広島)
26. 笠野靖代, 上塚 翼, 高宗伸次, 荒木康幸「麻酔アシスタントの麻酔管理の実際」第10回医療機器安全管理セミナー 2022年9月(WEB)
27. 奥野敏行, 吉田 豊, 津留尚之, 荒木康幸, 副島一晃「下肢潰瘍を有する透析患者に対するレオカーナの使用経験」第4回日本フットケア・足病変学会 九州・沖縄地方会学術集会 2022年10月(WEB・福岡)
28. 高木友理子, 吉田 豊, 荒木康幸, 副島一晃「創傷治癒を目的としたLDL-A治療経験」第4回日本フットケア・足病変学会 九州・沖縄地方会学術集会 2022年10月(WEB・福岡)
29. 津留尚之, 吉田 豊, 奥野敏行, 荒木康幸, 副島一晃「レオカーナとHDの併用治療は可能か」第4回日本フットケア・足病変学会 九州・沖縄地方会学術集会 2022年10月(WEB・福岡)
30. 吉岡佳澄「当院における人工心肺装置 ~済生会熊本病院MERA HASⅢ編~」第47回JaSECT九州地方会大会〈シンポジウム TONARI NO PUMP〉2022年11月(WEB)
31. 上塚 翼「麻酔アシスタント業務の実際」大分県臨床工学技士会学術セミナー 2022年12月(大分)
32. 堺 美郎, 荒木康幸「不整脈関連業務 はじめてみませんか? ~臨床工学技士業務範囲追加、タスクシフトの流れに乗って~」第29回鹿児島県臨床工学会 2023年2月(鹿児島)

### 【勉強会・セミナー】

1. 堺 美郎「遠隔モニタリングマネージメントによる心不全管理」Home Monitoring Heart Failure managementセミナー 2022年9月(WEB)
2. 奥野敏行, 吉田 豊, 津留尚之, 荒木康幸, 副島一晃「重症下肢虚血透析患者に対するレオカーナ併用HDの治療経験」第16回日本透析クリアランスギャップ研究会 2022年8月(京都)
3. 津留尚之, 吉田 豊, 奥野敏行, 荒木康幸, 副島一晃「レオカーナ併用HDの施行経験」第16回日本透析クリアランスギャップ研究会 2022年8月(京都)
4. 吉岡元気「SHD業務における臨床工学技士の役割」ストラクチャークラブ・ジャパン ライブデモンストレーション2022 2022年9月(岡山)
5. 堺 美郎「Heart Logicをどのように活用する? ~SKH Heartチームの取り組み~」大分県臨床工学技士会ハートセミナー 2022年9月(大分)
6. 荒木康幸「臨床工学技士が知っておくべき診療報酬の基礎と2022年改正の内容を考察する」第14回全国国立大学法人病院臨床工学技士協議会 2022年9月(WEB)
7. 堺 美郎「上室性頻拍を学ぶ~SKHラボの真実~ Part1」第15回瀬戸内ABL/EPスキルアップセミナー 2022年10月(WEB)
8. 岩崎麻里絵「MICSでもインスパイア使えます」LivaNova人工肺セミナー 2022年10月(WEB)
9. 阿南博之「エコーガイド下穿刺の教育について」第1回九州沖縄ブロックU40 Clinical Engineering Meeting 2022

年11月(WEB)

10. 堺 美郎「私のデバイスチェックの流儀～SKH コンセンサス～」第2回四国デバイスカンファレンス 2022年12月(WEB)
11. 笠野靖代, 上塚 翼, 高宗伸次, 荒木康幸「当院における麻酔アシスタントについて」第1回 ALL Generation Meeting2022Live 2023年1月(WEB)
12. 堺 美郎「上室性頻拍を学ぶ～SKH ラボの真実～Part2」第16回瀬戸内 ABL/EP スキルアップセミナー 2023年1月(WEB)
13. 矢ヶ部駿真, 外口敬作, 中島一尚, 一村信太郎, 西別府飛鳥, 中島卓哉, 西中 巧, 管田 壘, 荒木康幸, 澤村匡史「臨床工学技士が搬送用人工呼吸器を用いて対応する呼吸管理の現状について～救急外来対応を中心に～」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
14. 岩崎麻里絵「当院における人工心肺中の血液ガス、浸透圧の管理について」第5回熊本体外循環技術懇話会 2023年2月(熊本)
15. 友松典子, 吉田 豊, 奥野敏行, 荒木康幸, 副島一晃「腹膜透析(PD)療法における臨床工学技士の関わり」第5回済生会透析セミナー in 北九州 2023年2月(北九州)
16. 木村淳一, 管田 壘, 西中 巧, 中島一尚, 外口敬作, 荒木康幸「COVID-19 クリニカルパスの作成と運用」第45回熊本救急・集中治療研究会 2023年2月(WEB)
17. 堺 美郎「ICD患者の日常生活における注意点」ICD患者友の会 2023年2月(熊本)
18. 堺 美郎「エキスパートに教わる SKH デバイスチェック流儀」国立病院機構臨床工学技士協議会 Web セミナー 2023年3月(WEB)

#### 【座長・司会】

1. 荒木康幸 日本臨床工学会(BPA 優秀演題賞) 2022年5月(つくば)
2. 堺 美郎 第68回日本不整脈心電学会<メディカルプロフェッショナル Oral Session> 2022年6月(横浜)
3. 堺 美郎 第68回日本不整脈心電学会<メディカルプロフェッショナル ベストアブストラクト Session> 2022年6月(横浜)
4. 堺 美郎 第68回日本不整脈心電学会 抗頻拍ペーシング治療を考える～心房から心室まで～ 2022年6月(横浜)
5. 荒木康幸 第47回日本体外循環技術医学会大会<教育講演 左室除負荷を考慮した重症心原性ショックの治療戦略> 2022年11月(福岡)
6. 笠野靖代 第47回日本体外循環技術医学会大会<一般演題 Impella> 2022年11月(福岡)
7. 上塚 翼 第47回日本体外循環技術医学会大会<一般演題 補助循環> 2022年11月(福岡)
8. 岩崎麻里絵 第47回日本体外循環技術医学会大会<シンポジウム エンドスコピック・ロボティック手術の革新と継承は味蕾の体外循環につながる> 2022年11月(福岡)
9. 堺 美郎 日本不整脈心電学会第16回植込みデバイス関連冬季大会<メディカルプロフェッショナル Oral Session> 2023年2月(仙台)
10. 堺 美郎 CARTO セミナー<カルトーク AVRT 編> 2022年9月(WEB)
11. 米村友秀 熊本県&三重県臨床工学技士会合同交流会<ワークショップ> 2022年11月(鈴鹿・WEB)
12. 堺 美郎 第10回日本EPアブレーション技術研究<ワークショップ 不整脈に立ち向かえ! 3D マッピングシステム最前線2023> 2023年3月(WEB)

## 感染管理室

---

### 【原著論文】

1. Nakagawara K, Kamata H, Chubachi S, Kawamura K, Muranaka H, Japan COVID-19 Task Force. 「Diagnostic significance of secondary bacteremia in patients with COVID-19」 J Infect Chemother;2023年.29(4):422-426

### 【学会】

1. 甲斐美里「当院でのUVDロボットの導入と運用例」第10回日本感染管理ネットワーク学会学術集会 2022年5月 (WEB・奈良市)
2. 甲斐美里, 三橋睦子「COVID-19流行下における高齢者介護施設での個人防護具の使用状況と背景要因に関する実態調査」第37回日本環境感染学会総会・学術集会 2022年6月 (WEB・横浜市)

### 【勉強会・セミナー】

1. 村上美佐子「感染管理基礎編 今からはじめる感染防止対策」熊本県看護協会 南支部研修会 2022年7月 (WEB)

### 【座長・司会】

1. 甲斐美里 日本小児看護学会第32回学術集会 企業共催セミナー 保育施設におけるイオンレス(次亜塩素酸水) シーエルファインの除菌性能に関する報告 2022年7月 (福岡市・WEB)

## 地域医療連携室

---

### 【原著論文】

1. 松岡佳孝「【今改めて取り組む紹介・逆紹介の強化】前方連携強化を始めよう 済生会熊本病院における foro CRM の共同開発と DX」地域連携入退院と在宅支援;2022年.15(4):6-17

### 【学会】

1. 島本恵吾, 松岡佳孝「コロナ禍を超える医療連携・マーケティング活動の実践～済生会熊本病院における未来連携フォーラムから得た知見～」第72回日本病院学会 2022年7月 (WEB・松江市)

## 医療福祉相談室

---

### 【勉強会・セミナー】

1. 山田憲彦「身寄りなしガイドブックの作成と成果、課題について」済生会身よりなし問題研究会設立記念シンポジウム 2022年12月 (WEB・東京)

## 医師研修室

---

### 【学会】

1. 田中誠磨, 新田英利, 足立優樹, 中尾陽佑, 伊東山瑠美, 徳永竜馬, 藏元一崇, 辛島龍一, 松本克孝, 富安真二郎, 高森啓史【優秀演題】「Intracholecysticapapillaryneoplasm から発生した胆嚢癌の2切除例」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月 (WEB・熊本)
2. 下川琢也, 辛島龍一, 足達優樹, 中尾陽佑, 伊東山瑠美, 徳永竜馬, 藏元一崇, 新田英利, 松本克孝, 富安真二郎, 高森啓史【優秀演題】「S状結腸切除を要した高度肥満鼠径ヘルニアの1例」第122回日本外科学会定期学術集会 2022年4月 (WEB・熊本)
3. 木脇領太, 松本克孝, 足立祐樹, 伊東山瑠美, 中尾陽佑, 徳永龍馬, 藏元一崇, 辛島龍一, 新田英利, 富安真二郎, 高森啓史【優秀演題】「血管内治療により大量切除を回避した上腸間膜動脈塞栓症の2例」第122回日本外科学会定期学術集会



集会 2022年4月(WEB・熊本)

4. 下川琢也, 松本克孝, 足立祐樹, 中尾陽佑, 伊東山瑠美, 藏元一崇, 辛島龍一, 新田英利, 富安真二郎, 高森啓史「Roux-en-Y再建後状態におけるダブルバルーン内視鏡治療後にY脚吻合部内ヘルニアを発症した2例」第77回日本消化器外科学会総会 2022年7月(WEB・横浜)
5. 下川琢也, 泉大輔, 大町一樹, 秋山貴彦, 伊東山瑠美, 中尾陽佑, 藏元一崇, 辛島龍一, 今井克憲, 富安真二郎「切除不能進行胃癌に対するNivolumabを含む化学療法後に conversionsurgery を行い, pCRの診断に至った1例」第95回日本胃癌学会総会 2023年2月(札幌)
6. 中山美里, 飯尾純一郎, 井上 聖, 具嶋泰弘, 前原潤一「CTで閉塞機転を認めず, 膀胱鏡検査で初めて debrisによる閉塞性腎盂腎炎と診断できた一例」第50回日本集中治療医学会学術集会 2023年3月(京都)
7. 尾崎諒吏, 飯尾純一郎, 具嶋泰弘, 前原潤一「Mgの血中濃度を高めに管理したことで, 鎮静薬, 筋弛緩薬を減量できた破傷風の一例」第50回日本集中治療医学会学術集会 2023年3月(京都)
8. 坂井隆博, 高木大輔「ムンプスウイルス抗体陽性を伴ったサイトメガロウイルスによる伝染性単核球症の一例」日本内科学会第337回九州地方会 2022年5月(WEB・熊本)
9. 宮藺裕子, 長谷川さところ, 廣田理峰, 由布哲夫, 田口英詞, 高志賢太郎, 押富隆, 上杉英之, 坂本知浩, 中尾浩一「右下肢に急性動脈閉塞症と静脈血栓塞栓症を併発した1例」第132回日本循環器学会九州地方会 2022年6月(WEB)
10. 末継智士, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎「Fisher症候群と Guillain-Barre 症候群の overlap と考えられた1例」第338回日本内科学会九州地方会 2022年8月(WEB)
11. 津田祐作, 稲森大治「薬剤による内分泌異常から低カリウム血症, 下腿浮腫を来した1例」第338回日本内科学会九州地方会 2022年8月(WEB)
12. 田中大樹, 石崎宏志, 尾崎陽二郎, 濱崎和代, 富永成一郎, 占部裕巳, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「ニボルマブ使用後に重症筋無力症を来した二例」日本泌尿器科学会第204回熊本地方会 2022年9月(熊本)
13. 久保田圭織, 工藤康一, 糸島尚, 横手誠一郎, 山邊 聡, 上原正義「食道・胃静脈瘤治療後に発生し発見に難渋した十二指腸静脈瘤の1例」第120回日本消化器病学会九州支部例会・第114回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 2022年12月(WEB・熊本)
14. 野崎健太郎, 前田大樹, 古川歩生, 糸島 尚, 山邊 聡, 上川健太郎, 工藤康一, 浦田敦資, 上原正義「睪十二指腸動脈瘤による Hemosuccus pancreaticus の1例」第120回日本消化器病学会九州支部例会・第114回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 2022年12月(WEB・熊本)
15. 山本和佳奈, 稲富雄一郎, 川本佳右, 池袋雄太, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 橋本洋一郎, 米原敏郎, 中島 誠「失タイプを来した皮質下梗塞の1例」第239回日本神経学会九州地方会 2023年3月(WEB・福岡)

### 【勉強会・セミナー】

1. 鷺見桃子, 藏元一崇, 大町一樹, 秋山貴彦, 伊東山瑠美, 中尾陽祐, 泉 大輔, 辛島龍一, 今井克憲, 富安真二郎「Meckel憩室が原因となった急性腹症の1例」194回熊本外科集談会 2022年9月(WEB・熊本)
2. 東 陽子, 辛島龍一, 大町一樹, 秋山貴彦, 中尾陽佑, 伊東山瑠美, 泉 大輔, 藏元一崇, 今井克憲, 富安真二郎「鼠径部脂肪腫と精索脂肪腫の切除経験」194回熊本外科集談会 2022年9月(WEB・熊本)

## 医療情報システム室

### 【学会】

1. 野口忠祥「Yahgee・CITAで作る効率化」第72回日本病院学会 2022年7月(松江・WEB)
2. 野口忠祥「済生会熊本病院における Rubrik 導入事例」Rubrik FORWARD 2022 Japan 2022年7月(WEB・東京)

## 診療記録管理室

---

### 【学会】

1. 塩見智恵子, 牧瀬章予, 山本千恵, 宮崎由香里, 野口忠祥, 小妻幸男, 劔 卓夫, 吉田健一, 坂本知浩「頻用される複数の「説明と同意書」のバンドル化とインフォームドコンセント取得手順の見直しについて」第48回日本診療情報管理学会学術大会2022年10月(WEB)
2. 牧瀬章予, 塩見智恵子, 山本千恵, 栗山晃徳, 野口忠祥, 小妻幸男, 高志賢太郎, 吉田健一, 坂本知浩「発熱外来のweb問診テンプレートの導入について」第48回日本診療情報管理学会学術大会2022年10月(WEB)

## 医療情報調査分析室

---

### 【学会】

1. 小妻幸男, 橋本美穂「NECVを活用した分析と現場へのフィードバック」第22回日本クリニカルパス学会学術集会〈パネルディスカッションいろいろあります！パスの分析〉2022年11月(岐阜市)

## 医事企画室

---

### 【学会】

1. 竹下侑樹, 渡邊紳一郎「内視鏡手術用支援機器(ロボット)の効率的な運用に向けた取組と成果」第75回済生会学会2023年2月(横浜市)